

保健・医療サービスについて

(1) 過去3か月前から現在までの保健・医療サービス利用状況(SA)【問47】

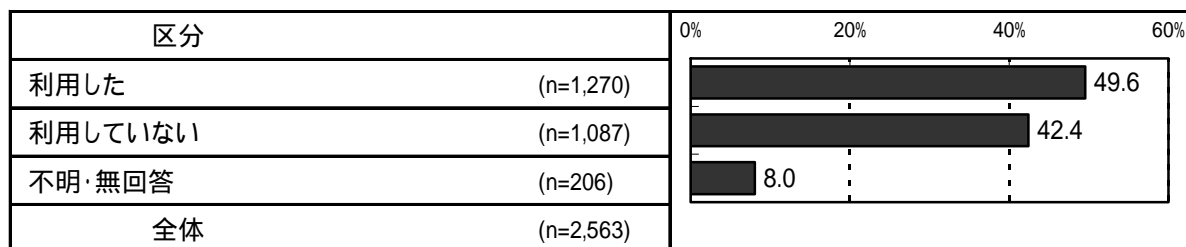
過去3か月前から現在までの保健・医療サービス利用状況は、「利用した」が49.6%、「利用していない」が42.4%となっている。

「利用した」を年齢別にみると、65歳以上のみ3割と少なくなっている。

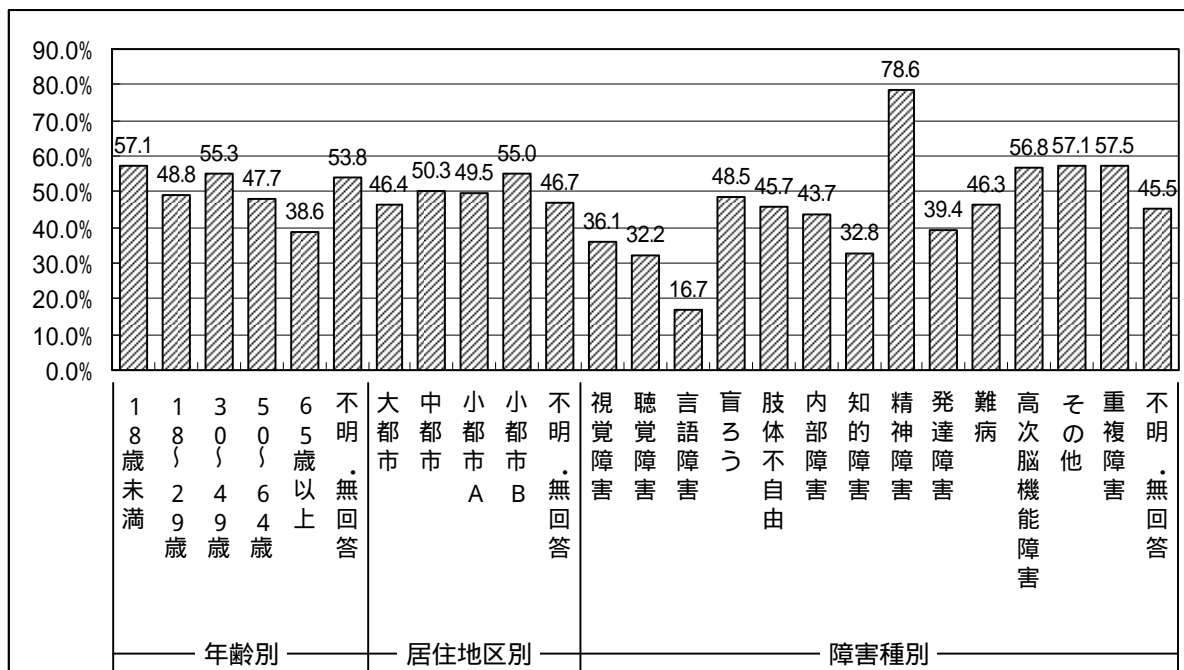
また、居住地区別では大都市が46.4%で最も少なく、小都市Bは55.0%と差がみられる。

障害種別では、精神障害が7割と多い一方で、言語障害が1割、視覚障害・聴覚障害・知的障害・発達障害は3割と差がみられる。

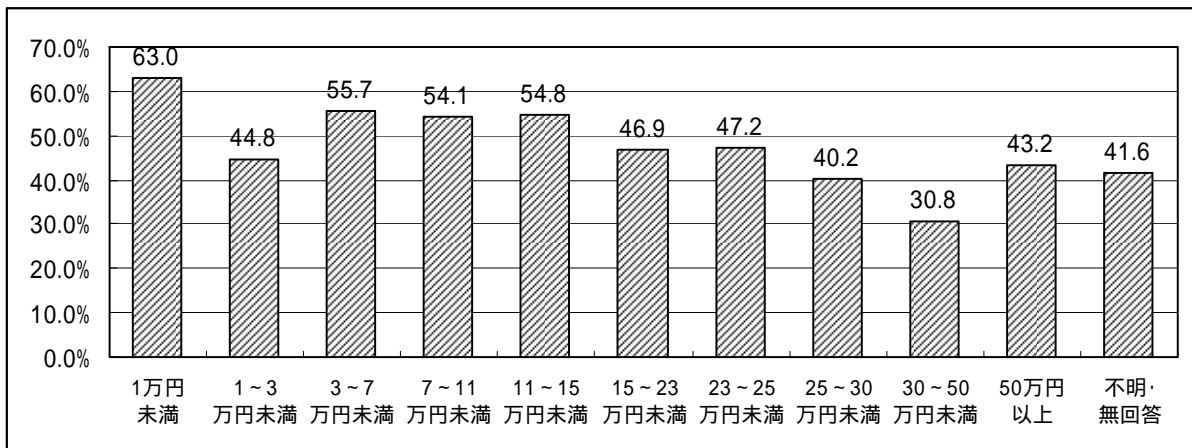
収入別にみると、1～3万円未満で割合が下がるものの、おおよそ収入の低い人のほうが「利用している人」が多くみられる。



サービスを利用している人(年齢別、居住地区別、障害種別)



サービスを利用している人（収入別（問 17～問 20 の合計金額））



サービスを利用している人の平均収入 126,709 円

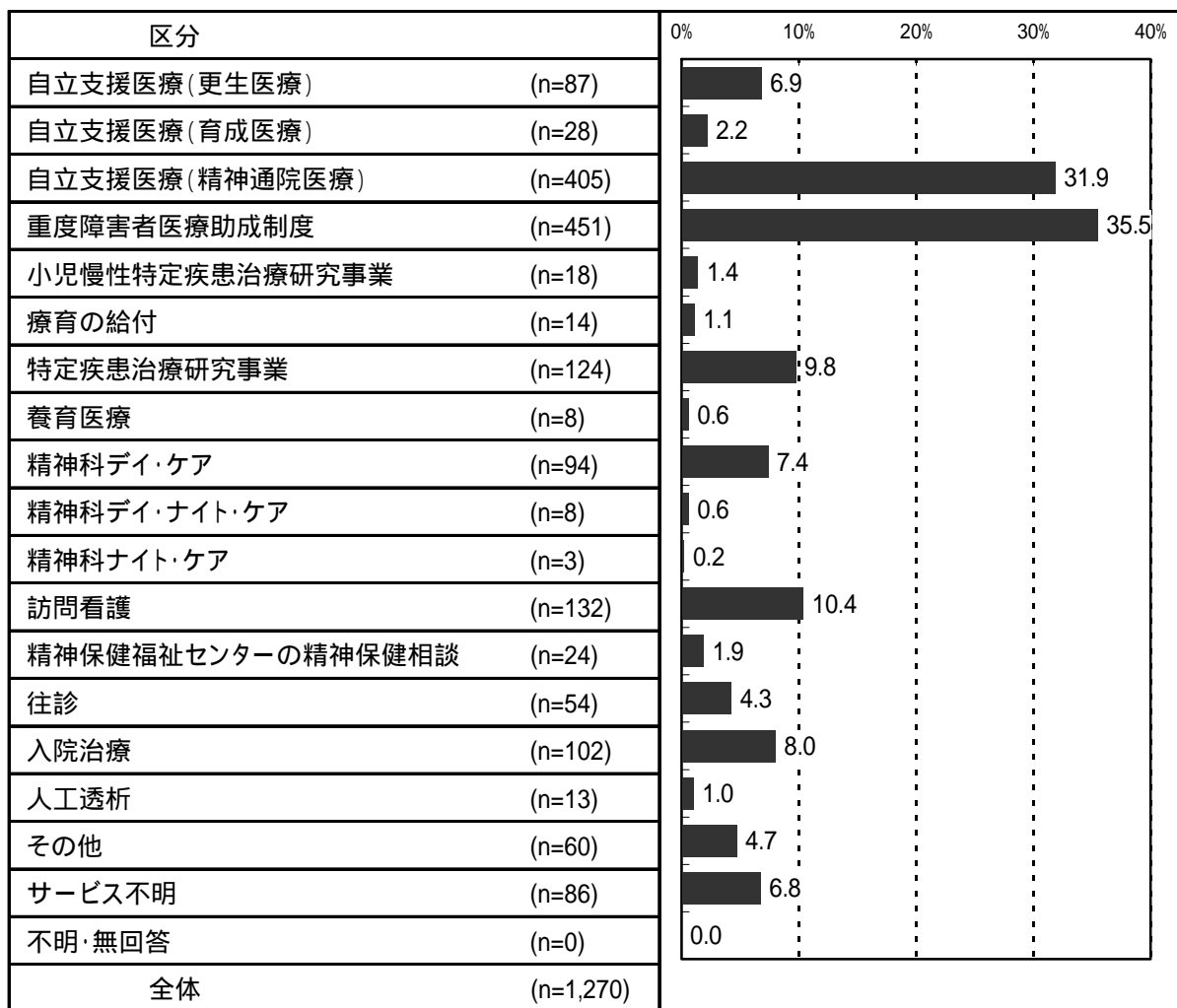
(2) 利用した保健・医療サービス(MA)【問48】

問47で「1. 利用した」と答えた人の利用した保健・医療サービスをみると、「重度障害者医療助成制度」が35.5%で最も多く、次いで「自立支援医療(精神通院医療)」が31.9%、「訪問看護」が10.4%となっている。

年齢別にみると、30～49歳では「自立支援医療(精神通院医療)」が最も多く、それ以外の年代では「重度障害者医療助成制度」が最も多い。

居住地区別では、大都市・中都市では「重度障害者医療助成制度」が最も多く、小都市A・小都市Bでは「自立支援医療(精神通院医療)」が最も多い。

障害種別では、精神障害・高次脳機能障害は「自立支援医療(精神通院医療)」、難病では「特定疾患治療研究事業」、そのほかの障害では「重度障害者医療助成制度」がそれぞれ最も多くなっている。



年齢別、居住地区別、障害種別

	n	自立支援医療 (更生医療)	自立支援医療 (育成医療)	自立支援医療 (精神通院医療)	重度障害者医療 助成制度	小児慢性特定 疾患治療研究 事業	療育の 給付	特定疾患 治療研究 事業	養育医 療	精神科 デイ・ ケア	精神科 デイ・ ナイト・ ケア	精神科 ナイト・ ケア	訪問看護	精神保健 福祉セ ンターの 精神保健 相談	往診
全体	1270	6.9	2.2	31.9	35.5	1.4	1.1	9.8	0.6	7.4	0.6	0.2	10.4	1.9	4.3
18歳未満	32	3.1	9.4	9.4	62.5	31.3	0.0	9.4	3.1	0.0	0.0	0.0	9.4	0.0	0.0
18～29歳	146	6.2	2.7	27.4	41.8	2.1	2.7	7.5	0.0	6.2	0.7	0.0	8.2	2.7	2.7
30～49歳	565	6.0	2.1	43.5	27.1	0.5	1.4	6.5	0.7	8.8	0.5	0.2	8.0	3.0	3.4
50～64歳	339	8.3	1.8	29.2	38.6	0.3	0.0	11.2	0.3	8.0	0.9	0.3	13.9	0.6	6.8
65歳以上	174	8.6	1.1	8.0	46.6	0.6	1.1	19.5	0.6	3.4	0.6	0.6	13.8	0.0	4.6
不明・無回答	14	0.0	7.1	21.4	35.7	0.0	0.0	7.1	7.1	14.3	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0
大都市	277	7.6	1.4	26.7	36.5	2.9	2.5	13.4	0.4	4.3	1.1	0.4	8.3	2.2	5.1
中都市	384	6.8	1.3	31.5	39.3	0.8	0.5	10.2	0.5	7.3	0.5	0.5	10.4	3.1	4.4
小都市A	251	6.4	2.8	36.7	31.9	1.6	1.2	9.2	0.8	8.0	0.8	0.0	10.0	1.6	1.6
小都市B	222	7.7	2.3	36.9	32.0	1.4	0.5	8.6	1.4	11.3	0.5	0.0	10.8	0.5	4.5
不明・無回答	136	5.1	5.1	26.5	35.3	0.0	0.7	4.4	0.0	6.6	0.0	0.0	14.7	0.7	6.6
視覚障害	86	11.6	1.2	0.0	66.3	1.2	0.0	7.0	0.0	2.3	1.2	1.2	0.0	0.0	1.2
聴覚障害	65	9.2	0.0	0.0	69.2	0.0	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
言語障害	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
盲ろう	48	8.3	0.0	2.1	68.8	2.1	2.1	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	8.3
肢体不自由	263	9.9	2.3	3.4	60.1	1.5	0.8	4.6	0.8	0.0	0.0	0.4	18.6	0.0	10.3
内部障害	31	12.9	0.0	3.2	38.7	3.2	0.0	25.8	0.0	3.2	0.0	0.0	9.7	0.0	0.0
知的障害	108	12.0	9.3	18.5	46.3	4.6	1.9	1.9	2.8	1.9	0.0	0.0	3.7	0.0	0.9
精神障害	385	2.6	1.3	84.4	1.0	0.0	0.8	0.0	0.0	21.3	1.0	0.3	7.5	5.5	0.8
発達障害	13	7.7	0.0	7.7	69.2	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
難病	106	0.9	0.9	4.7	27.4	4.7	0.0	66.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.6	0.0	8.5
高次脳機能障害	46	10.9	2.2	58.7	19.6	0.0	0.0	2.2	0.0	2.2	2.2	0.0	4.3	2.2	2.2
その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
重複障害	104	6.7	2.9	13.5	39.4	1.0	2.9	15.4	1.9	2.9	1.9	0.0	15.4	0.0	5.8
不明・無回答	10	0.0	10.0	20.0	40.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0
	n	入院治 療	人工透 析	その他	サービ ス不明	不明・ 無回答									
全体	1270	8.0	1.0	4.7	6.8	0.0									
18歳未満	32	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0									
18～29歳	146	8.2	0.0	3.4	4.1	0.0									
30～49歳	565	6.9	1.2	5.5	5.5	0.0									
50～64歳	339	7.7	1.2	3.8	7.7	0.0									
65歳以上	174	13.8	1.1	6.3	12.1	0.0									
不明・無回答	14	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0									
大都市	277	9.4	1.1	5.4	6.5	0.0									
中都市	384	7.3	0.8	3.4	5.2	0.0									
小都市A	251	7.2	0.8	5.2	8.0	0.0									
小都市B	222	8.1	0.9	5.0	5.9	0.0									
不明・無回答	136	8.8	2.2	5.9	11.0	0.0									
視覚障害	86	4.7	0.0	4.7	12.8	0.0									
聴覚障害	65	6.2	0.0	7.7	15.4	0.0									
言語障害	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
盲ろう	48	6.3	0.0	4.2	4.2	0.0									
肢体不自由	263	6.1	0.8	5.7	7.2	0.0									
内部障害	31	16.1	16.1	6.5	0.0	0.0									
知的障害	108	3.7	0.9	5.6	6.5	0.0									
精神障害	385	9.1	0.0	2.1	6.0	0.0									
発達障害	13	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0									
難病	106	14.2	0.9	2.8	1.9	0.0									
高次脳機能障害	46	2.2	0.0	8.7	6.5	0.0									
その他	4	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0									
重複障害	104	13.5	3.8	9.6	6.7	0.0									
不明・無回答	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									

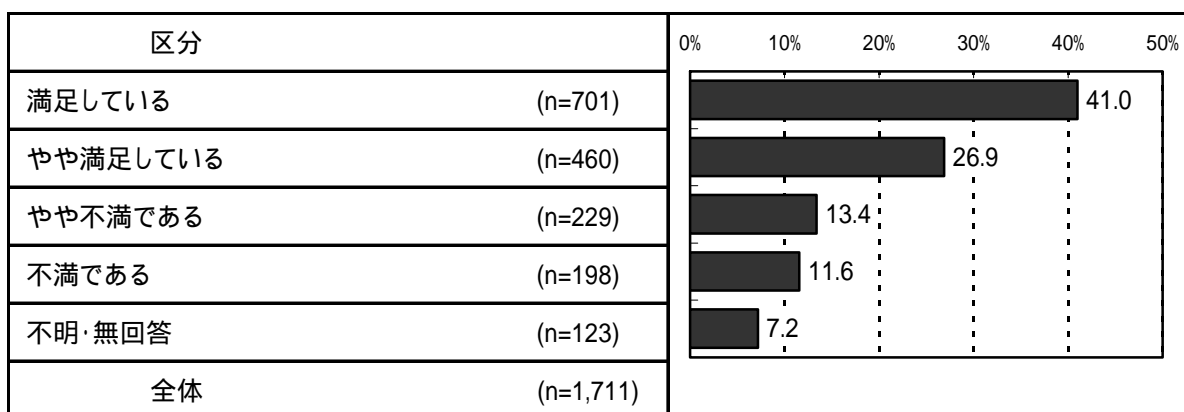
(3) 保健・医療サービスの満足度 (SA)【問 49】

問 47 で「1. 利用した」と答えた人の障害福祉サービスの満足度をみると、“満足(「満足している」と「やや満足である」の合計)”が 67.9%、“不満(「やや不満である」と「不満である」の合計)”が 25.0%となっている。

保健・医療サービス別にみると、「精神科デイ・ナイト・ケア」のみ“満足”より“不満”のほうが多くなっている。また、「人工透析」は“満足”が 8 割と他のサービスよりも多くなっている。

年齢別、居住地区別、障害種別は大きな差はなく、いずれも“満足”が 6～7 割となっている。

収入別にみると、どの層も“満足”が多くなっているが、30～50 万円未満のみ“不満”が 3 割と多くなっている。



問 49 のサンプル数 (n) は、問 48 のサービス回答数を母数に算出している。

保健・医療サービス別

	n	満足	不満	不明・無回答
全体	1711	67.9	25.0	7.2
更生医療	87	75.9	20.7	3.4
育成医療	28	64.3	25.0	10.7
精神通院医療	405	67.4	28.4	4.2
重度障害者医療助成	451	76.5	19.5	4.0
小児特定疾患研究事業	18	55.6	44.4	0.0
療育の給付	14	78.6	14.3	7.1
特定疾患研究事業	124	63.7	33.1	3.2
養育医療	8	75.0	25.0	0.0
精神科デイケア	94	63.8	24.5	11.7
精神科デイナイトケア	8	37.5	62.5	0.0
精神科ナイトケア	3	66.7	33.3	0.0
訪問看護	132	76.5	18.9	4.5
精神保健相談	24	66.7	25.0	8.3
住診	54	68.5	24.1	7.4
入院治療	102	55.9	36.3	7.8
人工透析	13	84.6	15.4	0.0
その他	60	58.3	28.3	13.3
サービス不明	86	36.0	19.8	44.2

年齢別、居住地区別、障害種別

	n	満足	不満	不明・無回答
全体	1711	67.9	25.0	7.2
18歳未満	45	64.4	33.3	2.2
18～29歳	185	66.5	29.2	4.3
30～49歳	740	66.5	27.3	6.2
50～64歳	476	72.1	20.4	7.6
65歳以上	248	65.7	21.8	12.5
不明・無回答	17	64.7	29.4	5.9
大都市	374	67.6	27.3	5.1
中都市	514	70.2	24.5	5.3
小都市A	335	71.6	23.3	5.1
小都市B	306	65.0	25.2	9.8
不明・無回答	182	59.3	24.2	16.5
視覚障害	99	66.7	27.3	6.1
聴覚障害	76	65.8	26.3	7.9
言語障害	1	100.0	0.0	0.0
盲ろう	58	63.8	25.9	10.3
肢体不自由	348	68.1	24.1	7.8
内部障害	42	66.7	31.0	2.4
知的障害	130	78.5	16.2	5.4
精神障害	553	66.5	26.0	7.4
発達障害	14	71.4	7.1	21.4
難病	166	68.1	28.9	3.0
高次脳機能障害	57	68.4	26.3	5.3
その他	5	60.0	0.0	40.0
重複障害	149	65.8	23.5	10.7
不明・無回答	13	69.2	30.8	0.0

収入別（問17～問20の合計金額）

	n	満足	不満	不明・無回答
全体	1711	67.9	25.0	7.2
1万円未満	56	60.7	26.8	12.5
1～3万円未満	60	70.0	25.0	5.0
3～7万円未満	238	63.0	28.2	8.8
7～11万円未満	527	70.0	23.0	7.0
11～15万円未満	254	72.0	22.8	5.1
15～23万円未満	234	67.1	25.2	7.7
23～25万円未満	37	64.9	24.3	10.8
25～30万円未満	63	69.8	27.0	3.2
30～50万円未満	59	66.1	33.9	0.0
50万円以上	24	58.3	29.2	12.5
不明・無回答	159	66.0	24.5	9.4

平均収入 満足：126,825円

不満：129,974円

(4) 満足している理由(MA)【問50】

問49で「1.満足している」又は「2.やや満足している」と答えた人の満足している理由をみると、「職員等の接し方がよい」が45.3%で最も多く、次いで「費用負担に満足している」が39.0%、「職員等が専門的である、技術が高い」が24.2%となっている。

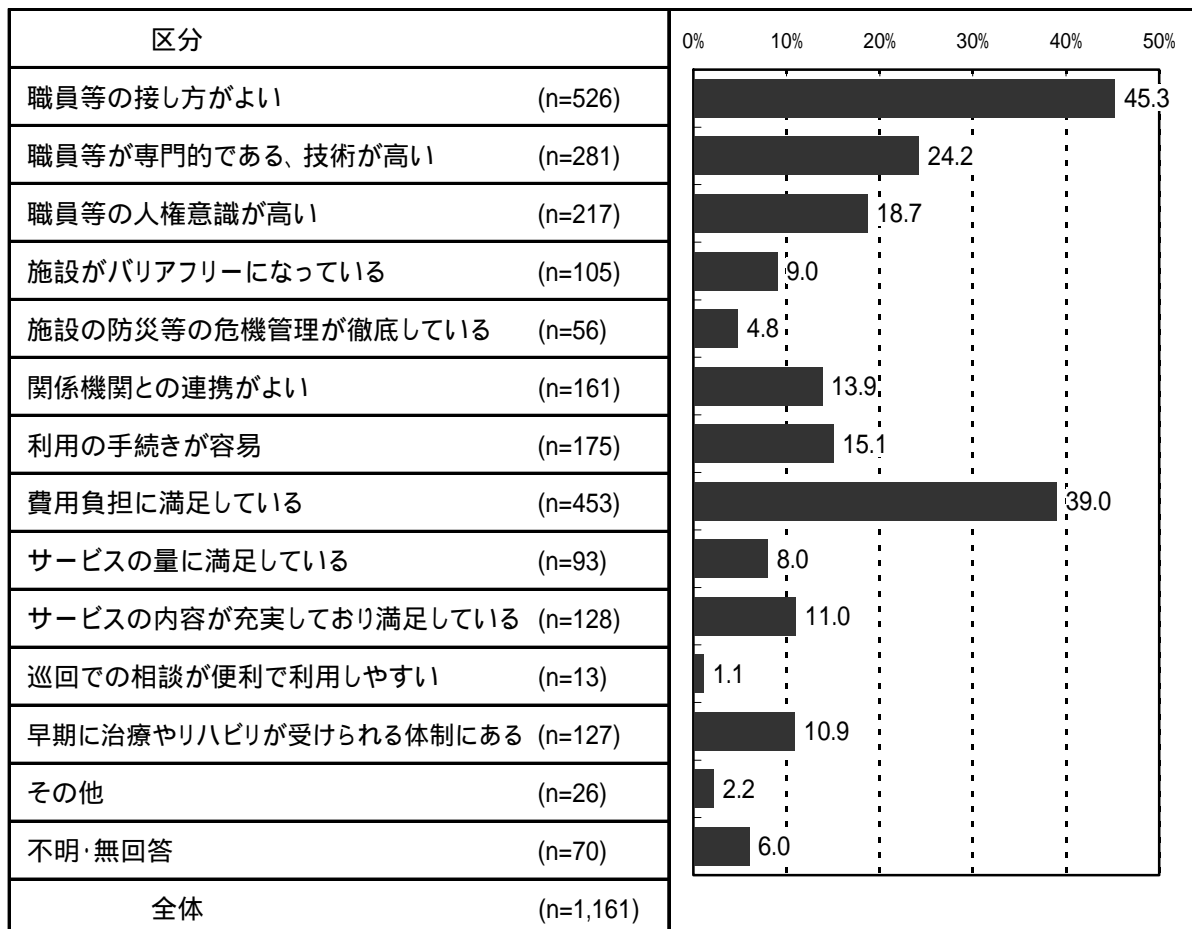
保健・医療サービス別にみると、「重度障害障害者医療助成」、「小児特定疾患研究事業」、「療育の給付」、「特定疾患研究事業」、「精神科デイ・ナイト・ケア」、「精神科ナイト・ケア」は「費用負担に満足している」が最も多く、そのほかでは「職員等の接し方がよい」が多い。

年齢別にみると、29歳以下の年代では「費用負担に満足している」が最も多く、30歳以上の年代では「職員等の接し方がよい」が最も多い。また、18歳未満では「早期に治療やリハビリが受けられる体制にある」が3番目に多い回答となっている。

居住地区別にみると、大都市では「費用負担に満足している」が最も多く、それ以外の行くでは「職員等の接し方がよい」が最も多い。

障害種別では、肢体不自由・精神障害では「職員等の接し方がよい」が最も多く、それ以外の障害では「費用負担に満足している」が最も多い。また、「費用負担に満足している」の回答は精神障害で2割と他の障害と比べても少ない。

収入別にみると、15万円未満の人は「職員等の接し方がよい」が最も多く、15万円以上の人は「費用負担に満足している」が最も多い。また、25～30万円未満の人は「職員等の接し方がよい」も最も多い。「費用負担に満足している」の回答は、1万円未満では14.7%と少なくなっている。



保健・医療サービス別

	n	職員等の接し方がよい	職員等が専門的である、技術が高い	職員等の人権意識が高い	施設がバリアフリーになっている	施設の防災等の危機管理が徹底している	関係機関との連携がよい	利用の手続きが容易	費用負担に満足している	サービスの量に満足している	サービスの内容が充実しており満足している	巡回で相談が便利で使いやすい	早期に治療やリハビリが受けられる体制がある	その他	不明・無回答
全体	1161	45.3	24.2	18.7	9.0	4.8	13.9	15.1	39.0	8.0	11.0	1.1	10.9	2.2	6.0
更生医療	66	48.5	21.2	19.7	9.1	6.1	6.1	7.6	42.4	4.5	6.1	1.5	10.6	1.5	4.5
育成医療	18	38.9	16.7	22.2	11.1	5.6	11.1	5.6	16.7	5.6	22.2	0.0	22.2	0.0	5.6
精神通院医療	273	57.5	27.8	25.6	6.2	8.4	17.2	16.8	33.0	9.9	13.2	3.3	8.4	2.2	5.1
重度障害者医療助成	345	27.5	12.8	10.1	12.2	3.5	8.4	18.3	58.8	6.7	5.5	0.0	8.7	1.7	4.9
小児特定疾患研究事業療育の給付	10	30.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	20.0	10.0	10.0
療育の給付	11	18.2	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	27.3	54.5	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
特定疾患研究事業	79	22.8	21.5	7.6	15.2	3.8	11.4	11.4	65.8	3.8	10.1	0.0	7.6	3.8	5.1
養育医療	6	33.3	0.0	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7
精神科デイケア	60	60.0	33.3	23.3	3.3	6.7	11.7	13.3	26.7	6.7	23.3	0.0	11.7	1.7	8.3
精神科デイナイトケア	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
精神科ナイトケア	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
訪問看護	101	68.3	40.6	24.8	0.0	0.0	26.7	15.8	14.9	15.8	14.9	0.0	13.9	2.0	6.9
精神保健相談	16	68.8	43.8	50.0	0.0	0.0	31.3	31.3	6.3	12.5	18.8	6.3	0.0	0.0	6.3
往診	37	45.9	43.2	29.7	0.0	0.0	16.2	5.4	10.8	8.1	18.9	0.0	29.7	0.0	8.1
入院治療	57	61.4	36.8	24.6	14.0	10.5	26.3	8.8	31.6	8.8	21.1	0.0	26.3	0.0	5.3
人工透析	11	72.7	18.2	36.4	27.3	0.0	0.0	9.1	36.4	9.1	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0
その他	35	54.3	17.1	8.6	20.0	5.7	5.7	14.3	14.3	5.7	5.7	2.9	11.4	5.7	11.4
サービス不明	31	41.9	22.6	22.6	9.7	0.0	19.4	12.9	0.0	3.2	9.7	3.2	3.2	6.5	16.1

年齢別、居住地区別、障害種別

	n	職員等の接し方がよい	職員等が専門的である、技術が高い	職員等の人権意識が高い	施設がバリアフリーになっている	施設の防災等の危機管理が徹底している	関係機関との連携がよい	利用の手続きが容易	費用負担に満足している	サービスの量に満足している	サービスの内容が充実しており満足している	巡回で相談が便利で使いやすい	早期に治療やリハビリが受けられる体制がある	その他	不明・無回答
全体	1161	45.3	24.2	18.7	9.0	4.8	13.9	15.1	39.0	8.0	11.0	1.1	10.9	2.2	6.0
18歳未満	29	20.7	27.6	6.9	6.9	0.0	6.9	13.8	55.2	6.9	3.4	0.0	24.1	6.9	0.0
18～29歳	123	36.6	19.5	9.8	3.3	0.0	6.5	9.8	51.2	5.7	4.1	0.0	7.3	1.6	1.6
30～49歳	492	49.4	27.0	22.0	9.6	6.5	13.8	15.4	38.2	9.3	11.4	1.6	10.8	2.2	4.7
50～64歳	343	45.8	24.2	20.4	8.5	5.8	16.9	16.6	35.0	6.1	12.8	1.5	11.1	2.0	9.0
65歳以上	163	43.6	18.4	14.7	14.1	2.5	15.3	16.0	38.0	9.8	13.5	0.0	12.3	2.5	7.4
不明・無回答	11	36.4	27.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
大都市	253	42.3	22.9	13.8	11.5	3.6	9.9	13.0	48.6	7.9	7.5	0.8	13.8	1.6	8.7
中都市	361	49.6	25.5	21.6	10.8	5.3	15.8	14.7	39.6	6.4	12.5	1.9	9.4	3.0	3.9
小都市A	240	42.9	26.3	18.8	5.8	5.8	17.9	19.6	37.5	5.0	12.9	1.3	10.4	3.8	4.6
小都市B	199	48.2	25.6	22.1	8.5	6.0	11.1	12.6	27.6	12.6	12.1	0.5	11.6	0.5	7.0
不明・無回答	108	38.0	15.7	13.9	5.6	1.9	13.0	15.7	38.9	12.0	8.3	0.0	9.3	0.9	8.3
視覚障害	66	30.3	7.6	12.1	7.6	0.0	10.6	24.2	50.0	10.6	4.5	0.0	6.1	3.0	6.1
聴覚障害	50	24.0	10.0	10.0	2.0	4.0	8.0	20.0	58.0	2.0	8.0	0.0	8.0	2.0	2.0
言語障害	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
盲ろう	37	21.6	5.4	8.1	8.1	2.7	8.1	18.9	56.8	2.7	2.7	0.0	5.4	5.4	16.2
肢体不自由	237	43.5	16.5	13.9	18.6	3.4	8.9	12.7	38.0	6.8	6.3	0.0	13.5	1.3	6.3
内部障害	28	42.9	25.0	10.7	3.6	3.6	14.3	3.6	46.4	7.1	7.1	0.0	14.3	3.6	7.1
知的障害	102	41.2	25.5	13.7	3.9	2.9	4.9	11.8	43.1	5.9	2.9	1.0	6.9	2.0	2.9
精神障害	368	60.6	30.2	26.4	4.3	7.9	19.6	18.8	26.9	11.4	18.5	2.7	10.3	1.4	5.7
発達障害	10	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	50.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
難病	113	38.9	32.7	15.9	9.7	1.8	23.9	11.5	54.0	4.4	15.0	0.0	14.2	3.5	3.5
高次脳機能障害	39	35.9	17.9	23.1	0.0	0.0	15.4	10.3	48.7	2.6	7.7	0.0	10.3	5.1	10.3
その他	3	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
重複障害	98	39.8	31.6	24.5	19.4	10.2	10.2	11.2	35.7	11.2	11.2	2.0	14.3	3.1	8.2
不明・無回答	9	22.2	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2

収入別（問 17～問 20 の合計金額）

	n	職員等の接し方がよい	職員等が専門的である、技術が高い	職員等の人権意識が高い	施設がバリアフリーになっている	施設の防災等の危機管理が徹底している	関係機関との連携がよい	利用の手続きが容易	費用負担に満足している	サービスの量に満足している	サービスの内容が充実しており満足している	巡回で相談が便利で使いやすい	早期に治療やリハビリが受けられる体制にある	その他	不明・無回答
全体	1161	45.3	24.2	18.7	9.0	4.8	13.9	15.1	39.0	8.0	11.0	1.1	10.9	2.2	6.0
1万円未満	34	55.9	26.5	5.9	8.8	11.8	5.9	14.7	14.7	2.9	11.8	0.0	0.0	2.9	2.9
1～3万円未満	42	61.9	19.0	14.3	11.9	11.9	11.9	2.4	42.9	7.1	9.5	4.8	11.9	0.0	2.4
3～7万円未満	150	54.0	22.7	20.0	4.0	7.3	11.3	13.3	30.7	6.0	14.0	1.3	10.7	1.3	5.3
7～11万円未満	369	46.1	32.5	19.8	11.4	5.7	18.2	18.2	39.8	11.4	11.1	1.6	13.6	2.4	4.3
11～15万円未満	183	46.4	21.3	24.6	4.4	3.3	13.1	14.2	42.1	5.5	13.7	0.5	10.4	2.2	7.1
15～23万円未満	157	32.5	21.7	16.6	12.7	3.2	15.3	21.0	51.6	7.6	10.8	0.6	10.8	2.5	4.5
23～25万円未満	24	37.5	25.0	16.7	12.5	4.2	20.8	12.5	50.0	25.0	25.0	0.0	4.2	4.2	0.0
25～30万円未満	44	38.6	20.5	20.5	2.3	0.0	9.1	4.5	38.6	6.8	4.5	0.0	9.1	2.3	6.8
30～50万円未満	39	30.8	15.4	17.9	7.7	0.0	7.7	10.3	48.7	5.1	5.1	0.0	25.6	2.6	10.3
50万円以上	14	28.6	14.3	7.1	21.4	0.0	7.1	7.1	42.9	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1
不明・無回答	105	49.5	13.3	13.3	10.5	2.9	8.6	12.4	23.8	3.8	4.8	1.0	4.8	2.9	15.2

費用負担に満足している人の平均収入 137,974 円

(5) 満足していない理由(MA)【問51】

問49で「3. やや不満である」又は「4. 不満である」と答えた人の満足していない理由をみると、「費用負担に満足していない」が45.7%で最も多く、次いで「サービス量に満足していない」が22.0%、「サービス内容が制限されていて満足していない」が19.4%となっている。

満足している理由と満足していない理由を比較すると、「費用負担」については満足・不満ともに多い回答であった。差がみられたのは「職員の接し方」は満足が多く、「サービス量」、「サービスの内容」は不満が多かった。

保健・医療サービス別に「費用負担に満足していない」をみると、「小児特定疾患研究事業」は8割と他のサービスに比べて多く、また「更生医療」、「精神通院医療」も6割と多い。

年齢別にみると、どの年代も「費用負担に満足していない」が最も多くなっているが、18歳未満では7割と他の年代よりも多くなっている。2番目に多い回答として、18歳未満は「関係機関との連携がよくない」、50～64歳は「職員等の接し方がよくない」、それ以外の年代では「サービスの量に満足していない」がそれぞれ最も多くなっている。

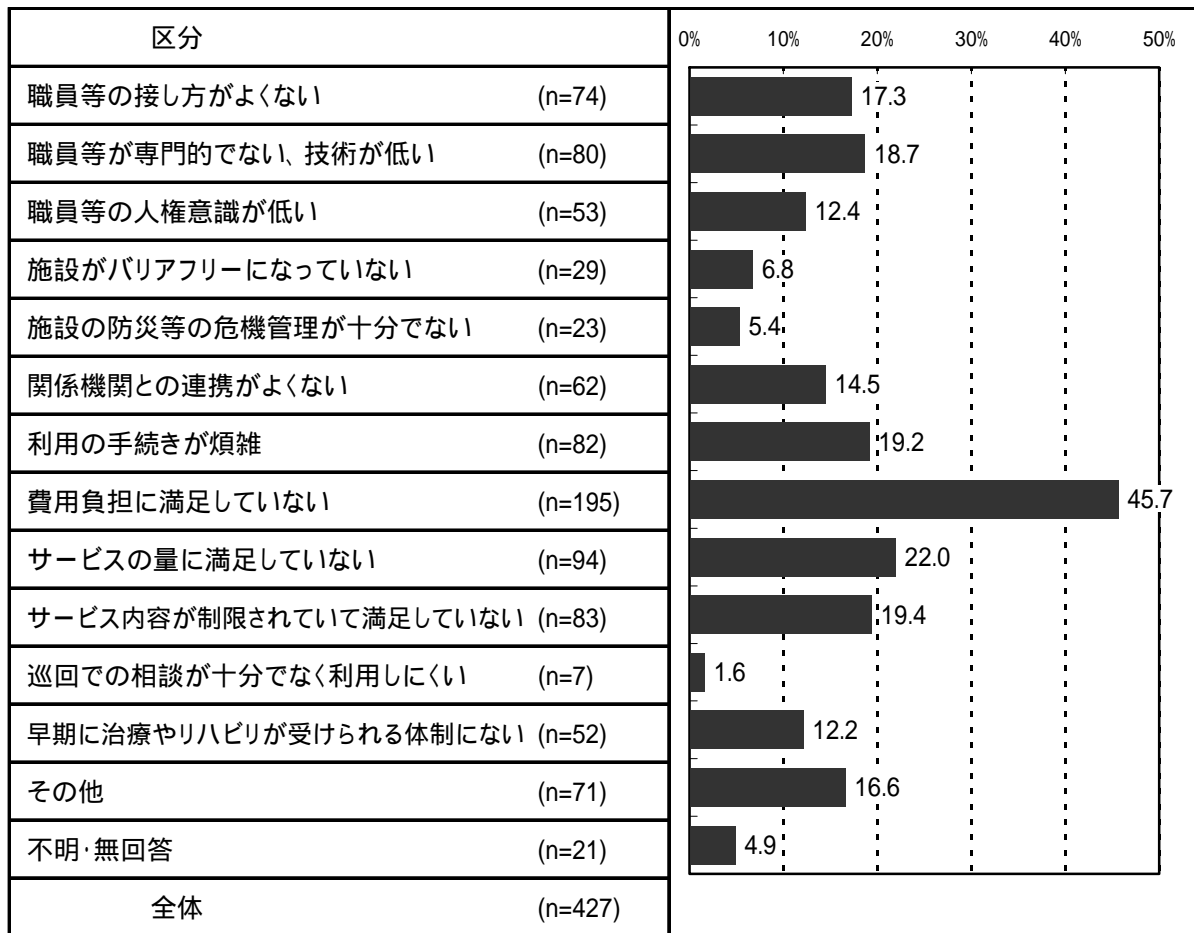
居住地区別にみると、どの地区も「費用負担に満足していない」が最も多くなっているが、2番目に多い回答は、大都市は「サービスの量に満足していない」、中都市では「利用の手続きが煩雑」、小都市Aは「サービス内容が制限されていて満足していない」、小都市Bは「職員等の接し方がよくない」となっている。また、大都市では「早期に治療やリハビリが受けられる体制にない」が多い回答となっている。

障害種別にみると、どの障害も「費用負担に満足していない」が最も多くなっているが、知的障害では「利用の手続きは煩雑」、高次脳機能障害では「サービス内容が制限されていて満足していない」も最も多い回答であった。

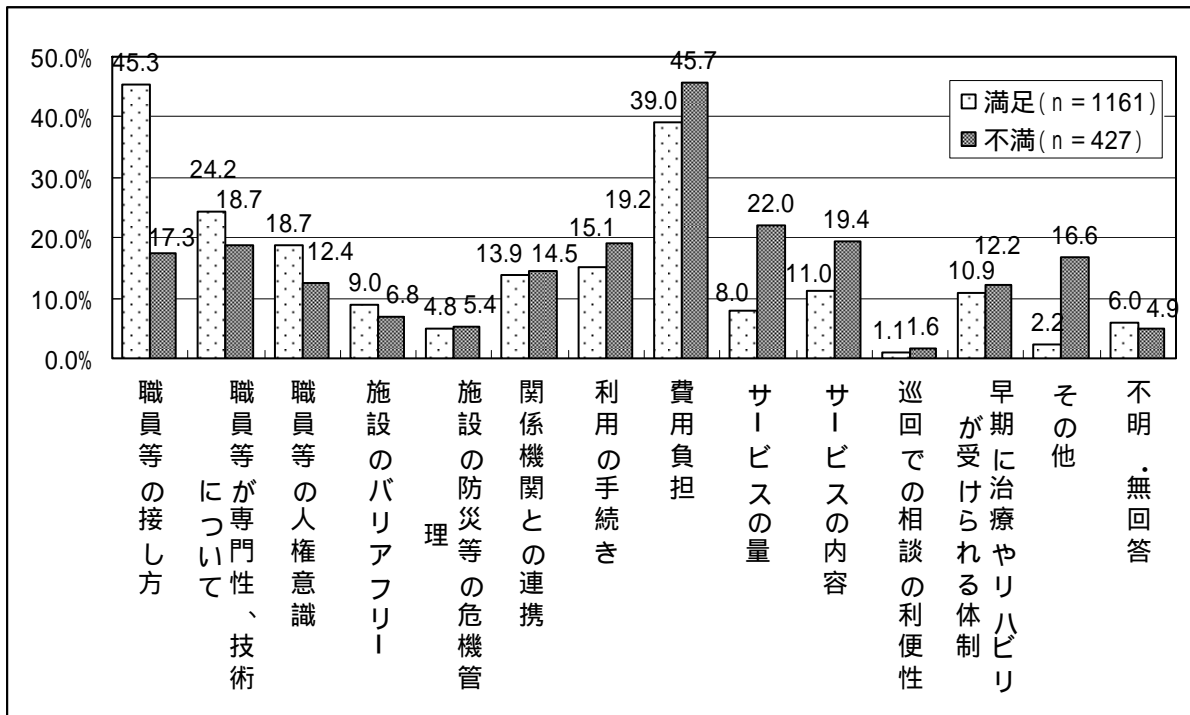
収入別にみると、25～30万円未満の層のみ「サービス内容が制限されていて満足していない」が4割で最も多いが、そのほかの層では「費用負担に満足していない」が最も多い。また、「費用負担に満足していない」をみると、3～7万円未満・15～23万円未満・23～25万円未満で5割と多く、そのほかの全ての層で3割を超えている。

「参考」のグラフにおいては、「満足」の理由と「不満」の理由とを比較して表示しているが、このグラフから、今日、保健・医療サービスについても、障害福祉サービスと同様、障害者の評価が各事項ごとに二極化していることがわかる。このことは、現場におけるサービスの実態が二極化していることを意味するものとも考えられることから、今後、一層のサービス水準の向上・底上げが求められるものである。

また、今回、費用負担に対する評価については「不満」とともに、「満足」についてもともに多い結果が明らかとなった。こうした評価については、障害者自立支援法の導入により、従前の費用負担が増加した利用者がある一方で、一部、費用負担の減少した者が存在すること等が関係しているものと考えられる。



参考：満足の理由と不満の理由の比較



保健・医療サービス別

	n	職員等の接し方がよくない	職員等が専門的でない、技術が低い	職員等の人権意識が低い	施設がバリアフリーになっていない	施設の防災等の危機管理が十分でない	関係機関との連携がよい	利用の手続きが煩雑	費用負担に満足していない	サービスの量に満足していない	サービス内容が制限されていて満足していない	巡回での相談が十分でなく利用しにくい	早期に治療やリハビリが受けられる体制がない	その他	不明・無回答
全体	427	17.3	18.7	12.4	6.8	5.4	14.5	19.2	45.7	22.0	19.4	1.6	12.2	16.6	4.9
更生医療	18	22.2	27.8	5.6	11.1	11.1	16.7	33.3	66.7	22.2	22.2	0.0	0.0	5.6	0.0
育成医療	7	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0
精神通院医療	115	17.4	14.8	10.4	6.1	4.3	12.2	22.6	60.0	18.3	15.7	2.6	9.6	18.3	2.6
重度障害者医療助成	88	18.2	18.2	11.4	3.4	5.7	17.0	20.5	48.9	14.8	19.3	0.0	10.2	15.9	3.4
小児特定疾患研究事業療育の給付	8	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	25.0	25.0	87.5	25.0	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0
特定疾患研究事業療育の給付	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
特定疾患研究事業療育医療	41	7.3	12.2	7.3	2.4	2.4	17.1	26.8	56.1	12.2	19.5	0.0	14.6	19.5	4.9
養育医療	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
精神科デイケア	23	17.4	30.4	13.0	21.7	17.4	8.7	8.7	26.1	26.1	26.1	0.0	13.0	8.7	17.4
精神科デイナイトケア	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0
精神科ナイトケア	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
訪問看護	25	12.0	24.0	8.0	0.0	0.0	16.0	8.0	8.0	44.0	36.0	0.0	20.0	16.0	4.0
精神保健相談	6	16.7	16.7	50.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
往診	13	7.7	23.1	0.0	0.0	0.0	15.4	15.4	30.8	30.8	7.7	0.0	30.8	23.1	15.4
入院治療	37	32.4	27.0	21.6	10.8	10.8	24.3	16.2	43.2	29.7	21.6	0.0	16.2	16.2	2.7
人工透析	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
その他	17	11.8	29.4	23.5	11.8	0.0	11.8	11.8	23.5	35.3	11.8	5.9	17.6	29.4	5.9
サービス不明	17	35.3	11.8	29.4	17.6	5.9	5.9	23.5	23.5	23.5	23.5	5.9	0.0	17.6	11.8

年齢別、居住地区別、障害種別

	n	職員等の接し方がよくない	職員等が専門的でない、技術が低い	職員等の人権意識が低い	施設がバリアフリーになっていない	施設の防災等の危機管理が十分でない	関係機関との連携がよい	利用の手続きが煩雑	費用負担に満足していない	サービスの量に満足していない	サービス内容が制限されていて満足していない	巡回での相談が十分でなく利用しにくい	早期に治療やリハビリが受けられる体制がない	その他	不明・無回答
全体	427	17.3	18.7	12.4	6.8	5.4	14.5	19.2	45.7	22.0	19.4	1.6	12.2	16.6	4.9
18歳未満	15	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0	26.7	20.0	73.3	0.0	20.0	0.0	6.7	13.3	0.0
18～29歳	54	22.2	25.9	14.8	5.6	13.0	20.4	18.5	48.1	33.3	20.4	1.9	9.3	9.3	0.0
30～49歳	202	13.4	15.3	10.4	6.4	3.5	13.4	19.8	47.5	26.2	19.8	1.5	11.4	20.3	5.0
50～64歳	97	25.8	21.6	17.5	7.2	5.2	13.4	16.5	42.3	8.2	20.6	1.0	11.3	14.4	6.2
65歳以上	54	18.5	22.2	11.1	11.1	7.4	13.0	24.1	35.2	25.9	16.7	3.7	20.4	14.8	9.3
不明・無回答	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
大都市	102	18.6	15.7	11.8	6.9	0.0	15.7	18.6	52.0	27.5	14.7	1.0	18.6	15.7	3.9
中都市	126	17.5	19.0	15.9	8.7	7.9	12.7	28.6	50.0	23.0	20.6	1.6	10.3	14.3	4.8
小都市A	78	7.7	19.2	11.5	6.4	6.4	14.1	19.2	44.9	17.9	21.8	1.3	7.7	16.7	7.7
小都市B	77	26.0	22.1	13.0	5.2	6.5	18.2	9.1	40.3	15.6	20.8	2.6	13.0	18.2	6.5
不明・無回答	44	15.9	18.2	4.5	4.5	6.8	11.4	11.4	29.5	25.0	20.5	2.3	9.1	22.7	0.0
視覚障害	27	14.8	11.1	11.1	11.1	3.7	14.8	37.0	44.4	14.8	14.8	0.0	7.4	3.7	14.8
聴覚障害	20	20.0	10.0	15.0	20.0	10.0	10.0	20.0	35.0	20.0	10.0	5.0	5.0	15.0	20.0
言語障害	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
盲ろう	15	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	40.0	53.3	6.7	13.3	0.0	6.7	6.7	13.3
肢体不自由	84	25.0	28.6	10.7	3.6	3.6	14.3	10.7	42.9	26.2	22.6	1.2	16.7	15.5	0.0
内部障害	13	7.7	23.1	7.7	0.0	7.7	7.7	15.4	38.5	23.1	15.4	0.0	7.7	15.4	15.4
知的障害	21	9.5	19.0	14.3	4.8	0.0	23.8	33.3	33.3	4.8	19.0	0.0	4.8	9.5	0.0
精神障害	144	18.8	16.7	15.3	9.0	5.6	11.1	18.8	55.6	23.6	16.7	1.4	8.3	16.0	4.9
発達障害	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
難病	48	12.5	20.8	12.5	2.1	6.3	20.8	12.5	43.8	20.8	25.0	0.0	20.8	22.9	2.1
高次脳機能障害	15	6.7	20.0	6.7	6.7	13.3	6.7	26.7	33.3	26.7	33.3	0.0	6.7	40.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
重複障害	35	20.0	17.1	14.3	8.6	5.7	31.4	20.0	34.3	28.6	25.7	8.6	22.9	22.9	2.9
不明・無回答	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0

収入別（問 17～問 20 の合計金額）

	n	職員等の接し方がよくない	職員等が専門的でない、技術が低い	職員等の人権意識が低い	施設がバリアフリーになっていない	施設の防災等の危機管理が十分でない	関係機関との連携がよくない	利用の手続きが煩雑	費用負担に満足していない	サービスの量に満足していない	サービス内容が制限されていて満足していない	巡回での相談が十分に利用しにくい	早期に治療やリハビリが受けられる体制がない	その他	不明・無回答
全体	427	17.3	18.7	12.4	6.8	5.4	14.5	19.2	45.7	22.0	19.4	1.6	12.2	16.6	4.9
1万円未満	15	20.0	20.0	0.0	6.7	0.0	6.7	13.3	46.7	13.3	26.7	0.0	20.0	13.3	0.0
1～3万円未満	15	13.3	6.7	0.0	13.3	0.0	6.7	20.0	46.7	20.0	13.3	0.0	33.3	26.7	6.7
3～7万円未満	67	11.9	13.4	10.4	4.5	7.5	20.9	14.9	52.2	26.9	17.9	1.5	9.0	13.4	7.5
7～11万円未満	121	20.7	24.0	14.0	5.8	5.0	10.7	16.5	47.9	27.3	19.0	3.3	9.9	19.0	2.5
11～15万円未満	58	6.9	20.7	12.1	8.6	3.4	20.7	19.0	36.2	10.3	6.9	0.0	12.1	15.5	12.1
15～23万円未満	59	22.0	20.3	22.0	6.8	8.5	10.2	20.3	52.5	23.7	30.5	1.7	8.5	18.6	3.4
23～25万円未満	9	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	55.6	22.2	11.1	0.0	0.0	33.3	0.0
25～30万円未満	17	11.8	11.8	0.0	5.9	0.0	5.9	23.5	35.3	23.5	47.1	0.0	29.4	11.8	0.0
30～50万円未満	20	25.0	10.0	10.0	10.0	0.0	20.0	25.0	35.0	10.0	15.0	0.0	15.0	15.0	0.0
50万円以上	7	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	42.9	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3
不明・無回答	39	23.1	20.5	15.4	10.3	12.8	23.1	28.2	38.5	20.5	17.9	2.6	12.8	12.8	5.1

費用負担に満足していない人の平均収入 124,682 円

(6) 保健・医療サービスは過去3年前と比較して良くなったか【問52】

(6-1) サービスの質について(SA)

問47で「1.利用した」と答えた人のサービスの質に対する評価をみると、「変わらない」が47.3%で最も多く、次いで「良くなった」が14.3%、「悪くなった」が13.3%となっている。

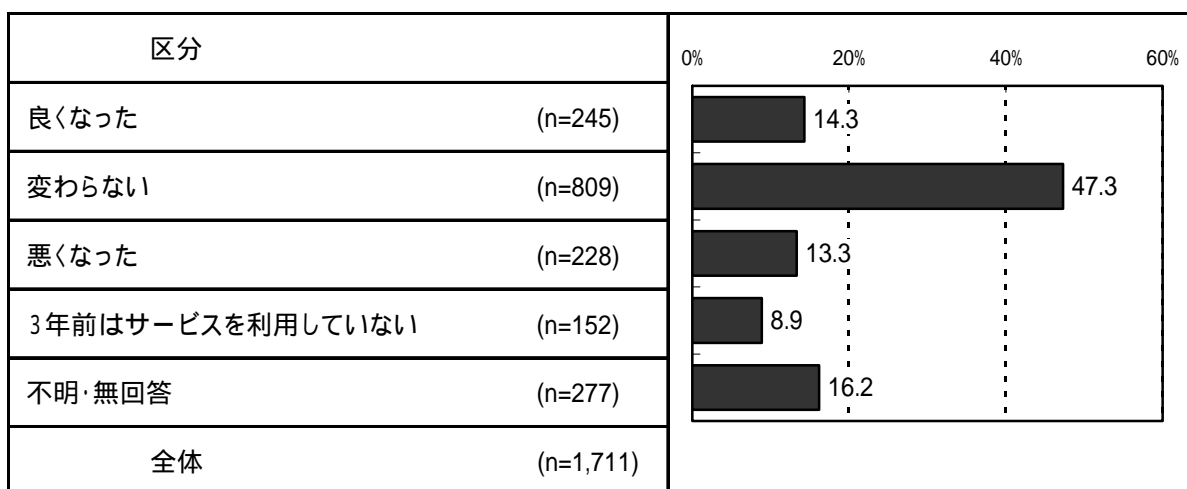
年齢別にみると、どの年代も「変わらない」が最も多くなっている。2番目に多い回答は18歳未満・30～49歳は「悪くなった」、18～29歳は「3年前はサービスを利用していない」、50歳以上で「良くなった」となっている。

居住地区別でも「変わらない」がどの地区でも最も多く、2番目に多い回答は大都市・小都市Aで「悪くなった」、中都市・小都市Bで「良くなった」となっている。

障害別にみると、高次脳機能障害は「3年前はサービスを利用していない」が最も多く、それ以外の障害では「変わらない」が最も多い。特に、入院から地域における通院への移行等を積極的に推進している精神障害の分野においては、「良くなった」が「悪くなった」よりも多くなっており、サービス体系別でみると全般的に高い評価が得られている。これらは、地域における積極的な取組の成果と考えられるが、特に利用の多い精神通院医療に関しては、制度的要因として障害者自立支援法によって、指定医療機関制度が設けられ、医師の診療従事年数等に係る一定の質が確保されることとなったこと等が関連しているものと考えられる。なお、精神通院医療については、「悪くなった」との回答もみられるが、これは、診断書の提出が年1回に短縮されたこと等が影響しているものと考えられる。また、高次脳機能障害に関しては、相談支援等の活動拠点の普及等が関連しているものと考えられる。

一方、「悪くなった」が多かったサービスについては、第3章(109ページ)に詳しく示したとおりであり、精神障害以外では、重度障害者医療助成、特定疾患研究事業等のサービスとなっており、これらサービスの改善の検討が望まれるものとなっている。

収入別にみると、どの層も「変わらない」が最も多くなっているが、「悪くなった」は30～50万円未満のみ2割と高くなっている。



年齢別、居住地区別、障害種別

	n	良くなった	変わらない	悪くなった	3年前はサービスを利用していない	不明・無回答
全体	1711	14.3	47.3	13.3	8.9	16.2
18歳未満	45	13.3	53.3	24.4	6.7	2.2
18～29歳	185	11.9	49.7	12.4	15.7	10.3
30～49歳	740	12.6	48.5	15.0	9.5	14.5
50～64歳	476	17.2	46.0	11.1	8.6	17.0
65歳以上	248	14.5	44.0	10.9	3.2	27.4
不明・無回答	17	35.3	35.3	17.6	5.9	5.9
大都市	374	9.4	51.9	13.1	8.8	16.8
中都市	514	14.8	50.4	11.7	9.7	13.4
小都市A	335	15.5	43.9	16.7	9.9	14.0
小都市B	306	20.3	40.8	12.4	7.8	18.6
不明・無回答	182	11.0	46.2	13.7	6.6	22.5
視覚障害	99	8.1	58.6	11.1	9.1	13.1
聴覚障害	76	7.9	55.3	6.6	10.5	19.7
言語障害	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
盲ろう	58	5.2	60.3	13.8	6.9	13.8
肢体不自由	348	11.8	51.1	14.1	5.5	17.5
内部障害	42	9.5	50.0	23.8	4.8	11.9
知的障害	130	7.7	59.2	14.6	3.1	15.4
精神障害	553	22.1	38.7	12.8	9.8	16.6
発達障害	14	7.1	64.3	0.0	21.4	7.1
難病	166	13.3	48.8	18.7	7.8	11.4
高次脳機能障害	57	3.5	28.1	12.3	33.3	22.8
その他	5	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0
重複障害	149	14.8	45.6	10.7	10.1	18.8
不明・無回答	13	23.1	46.2	7.7	7.7	15.4

精神障害のサービス別

	n	良くなった	変わらない	悪くなった	3年前はサービスを利用していない	不明・無回答
更生医療	10	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0
育成医療	5	60.0	0.0	0.0	20.0	20.0
精神通院医療	325	21.8	42.5	17.5	8.0	10.2
重度障害者医療助成	4	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
小児特定疾患研究事業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育の給付	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
特定疾患研究事業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
養育医療	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神科デイ・ケア	82	23.2	30.5	2.4	15.9	28.0
精神科デイ・ナイト・ケア	4	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0
精神科ナイト・ケア	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
訪問看護	29	17.2	44.8	10.3	13.8	13.8
精神保健相談	21	9.5	57.1	0.0	0.0	33.3
往診	3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7
入院治療	35	31.4	22.9	2.9	14.3	28.6
人工透析	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	8	0.0	37.5	12.5	12.5	37.5
サービス不明	23	21.7	30.4	13.0	8.7	26.1

収入別（問 17～問 20 の合計金額）

	n	良くなった	変わらない	悪くなった	3年前はサービスを利用していない	不明・無回答
全体	1711	14.3	47.3	13.3	8.9	16.2
1万円未満	56	17.9	39.3	14.3	14.3	14.3
1～3万円未満	60	8.3	53.3	10.0	8.3	20.0
3～7万円未満	238	20.2	39.5	12.6	9.7	18.1
7～11万円未満	527	13.3	50.5	11.6	8.2	16.5
11～15万円未満	254	15.4	45.3	13.8	8.7	16.9
15～23万円未満	234	13.2	50.4	17.1	4.7	14.5
23～25万円未満	37	13.5	56.8	10.8	5.4	13.5
25～30万円未満	63	6.3	58.7	15.9	4.8	14.3
30～50万円未満	59	5.1	57.6	22.0	6.8	8.5
50万円以上	24	4.2	45.8	8.3	16.7	25.0
不明・無回答	159	18.2	37.1	11.9	17.0	15.7

(6 - 2) サービスの量について (S A)

サービスの量は、「変わらない」が51.0%で最も多く、次いで「悪くなった」が11.3%、「良くなった」が10.1%となっている。

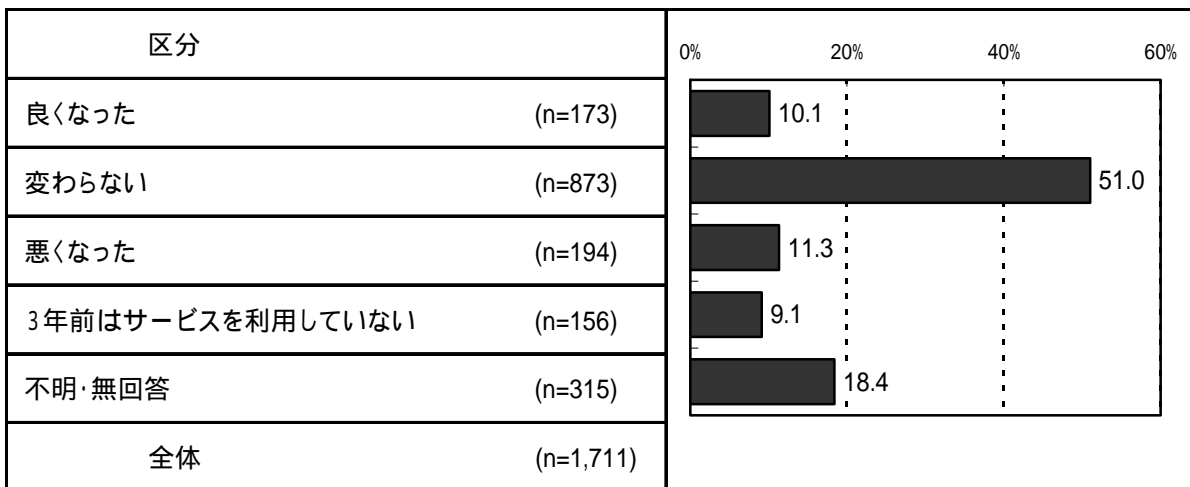
年齢別にみると、どの年代も「変わらない」が最も多くなっているが、2番目に多い回答は49歳以下では「悪くなった」、50歳以上で「良くなった」が多くなっている。

居住地区別にみると、どの年代も「変わらない」が最も多くなっているが、2番目に多い回答としては、大都市は「悪くなった」、それ以外の地区では「良くなった」が多くなっている。

障害別にみると、高次脳機能障害は「3年前はサービスを利用していない」が最も多く、それ以外では、「変わらない」が最も多くなっている。地域における通院医療への移行を推進している精神障害の分野では、「良くなった」が「悪くなった」よりも多くなっており、サービス体系別で見ると全般的に高い評価が得られている。これらは、地域における医療提供体制の充実への取組の成果と考えられるが、なお、地域的偏在があることから、引き続き、一層の体制の充実が望まれるものとなっている。また、高次脳機能障害に関しては、相談支援等の活動拠点の普及等が関連しているものと考えられる。

一方、「悪くなった」が多かったサービスについては、第3章(110ページ)に詳しく示したとおりであり、精神障害以外では、重度障害者医療助成、特定疾患研究事業等のサービスとなっており、これらサービスの改善の検討が望まれるものとなっている。

収入別にみると、どの層も「変わらない」が最も多くなっている。



年齢別、居住地区別、障害種別

	n	良くなった	変わらない	悪くなった	3年前はサービスを利用していない	不明・無回答
全体	1711	10.1	51.0	11.3	9.1	18.4
18歳未満	45	8.9	60.0	20.0	6.7	4.4
18～29歳	185	6.5	51.9	15.1	14.6	11.9
30～49歳	740	8.8	51.9	12.7	10.0	16.6
50～64歳	476	12.6	51.5	8.0	8.4	19.5
65歳以上	248	11.3	46.0	8.5	4.8	29.4
不明・無回答	17	23.5	41.2	23.5	0.0	11.8
大都市	374	7.0	51.6	14.4	9.6	17.4
中都市	514	10.1	54.5	9.7	9.7	16.0
小都市A	335	11.3	49.9	11.0	9.9	17.9
小都市B	306	14.1	49.3	9.2	8.2	19.3
不明・無回答	182	7.7	45.1	13.7	6.6	26.9
視覚障害	99	7.1	58.6	8.1	9.1	17.2
聴覚障害	76	2.6	60.5	2.6	10.5	23.7
言語障害	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
盲ろう	58	3.4	62.1	13.8	6.9	13.8
肢体不自由	348	7.5	54.9	12.6	6.9	18.1
内部障害	42	7.1	50.0	23.8	4.8	14.3
知的障害	130	3.8	54.6	13.1	3.8	24.6
精神障害	553	17.0	43.8	11.2	9.9	18.1
発達障害	14	7.1	64.3	0.0	21.4	7.1
難病	166	9.6	55.4	12.7	7.2	15.1
高次脳機能障害	57	0.0	29.8	12.3	35.1	22.8
その他	5	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0
重複障害	149	9.4	53.7	8.7	8.7	19.5
不明・無回答	13	15.4	46.2	15.4	0.0	23.1

精神障害のサービス別

	n	良くなった	変わらない	悪くなった	3年前はサービスを利用していない	不明・無回答
更生医療	10	30.0	30.0	40.0	0.0	0.0
育成医療	5	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
精神通院医療	325	16.0	49.8	14.5	8.0	11.7
重度障害者医療助成	4	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
小児特定疾患研究事業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育の給付	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
特定疾患研究事業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
養育医療	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神科デイ・ケア	82	18.3	34.1	3.7	15.9	28.0
精神科デイ・ナイト・ケア	4	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0
精神科ナイト・ケア	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
訪問看護	29	13.8	55.2	3.4	13.8	13.8
精神保健相談	21	9.5	47.6	4.8	0.0	38.1
往診	3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7
入院治療	35	25.7	25.7	2.9	17.1	28.6
人工透析	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	8	0.0	25.0	12.5	12.5	50.0
サービス不明	23	21.7	26.1	13.0	8.7	30.4

収入別（問 17～問 20 の合計金額）

	n	良くなった	変わらない	悪くなった	3年前はサービスを利用していない	不明・無回答
全体	1711	10.1	51.0	11.3	9.1	18.4
1万円未満	56	14.3	46.4	7.1	16.1	16.1
1～3万円未満	60	8.3	51.7	6.7	8.3	25.0
3～7万円未満	238	13.4	41.2	13.9	9.2	22.3
7～11万円未満	527	8.3	55.2	9.9	8.5	18.0
11～15万円未満	254	11.4	50.4	10.6	9.8	17.7
15～23万円未満	234	9.8	54.7	15.0	4.7	15.8
23～25万円未満	37	13.5	54.1	10.8	5.4	16.2
25～30万円未満	63	6.3	55.6	15.9	4.8	17.5
30～50万円未満	59	5.1	62.7	15.3	5.1	11.9
50万円以上	24	4.2	37.5	8.3	20.8	29.2
不明・無回答	159	11.9	44.0	8.8	16.4	18.9

(7) 利用した保健・医療サービスのほかに必要とした又は利用量を増やしたいと思
った保健・医療サービスの有無 (S A)【問 53】

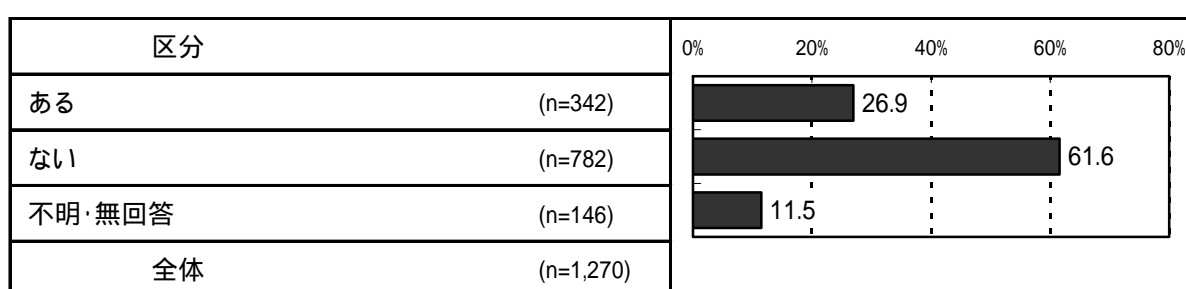
問 47 で「 1 . 利用した」と答えた人の他に必要とした又は利用量を増やしたいと思っ
た保健・医療サービスをみると、「ある」が 26.9%、「ない」が 61.6%となっている。

「ある」と答えた人を年齢別にみると、65 歳以上のみ 3 割となっている。

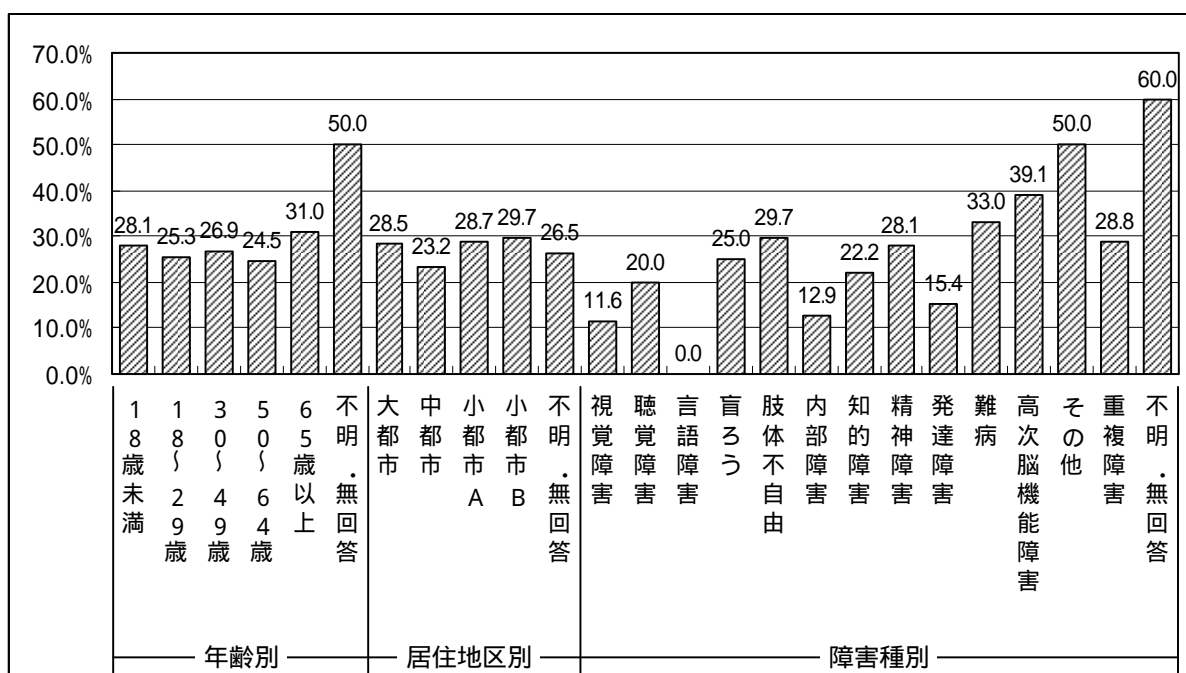
居住地区別では大きな差はみられない。

障害種別にみると、難病・高次脳機能障害は 3 割となっているが、視覚障害・内部障害、
発達障害では 1 割と差がみられる。

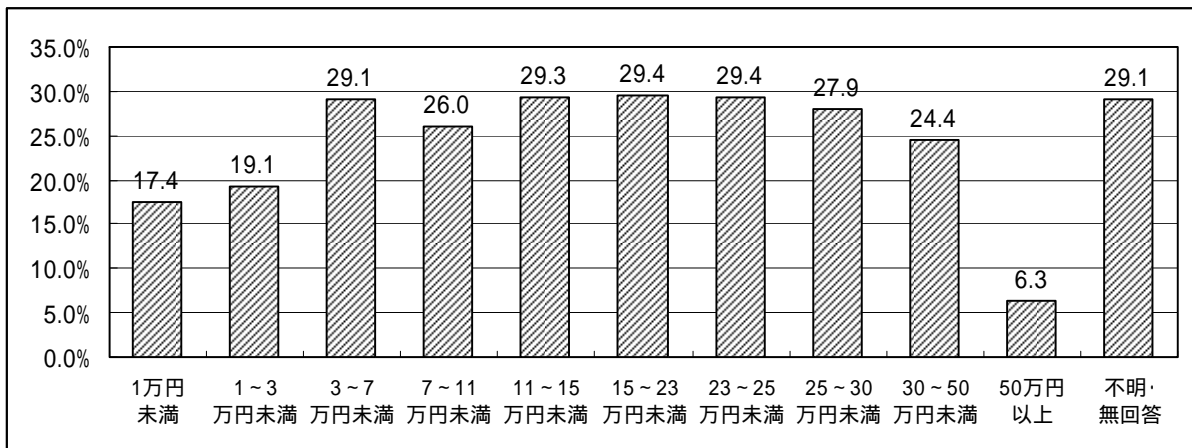
収入別にみると、3 万円未満では 1 割、3 ~ 50 万円未満では 2 割、50 万円以上で 6 %とな
っている。



利用したサービスのほかにサービスを希望する人 (年齢別、居住地区別、障害種別)



利用したサービスのほかにサービスを希望する人（収入別（問17～問20の合計金額））



利用したサービスのほかにサービスを希望する人の平均収入 123,256 円

(8) 利用したい又は利用を増やしたいと思った保健・医療サービス(MA)

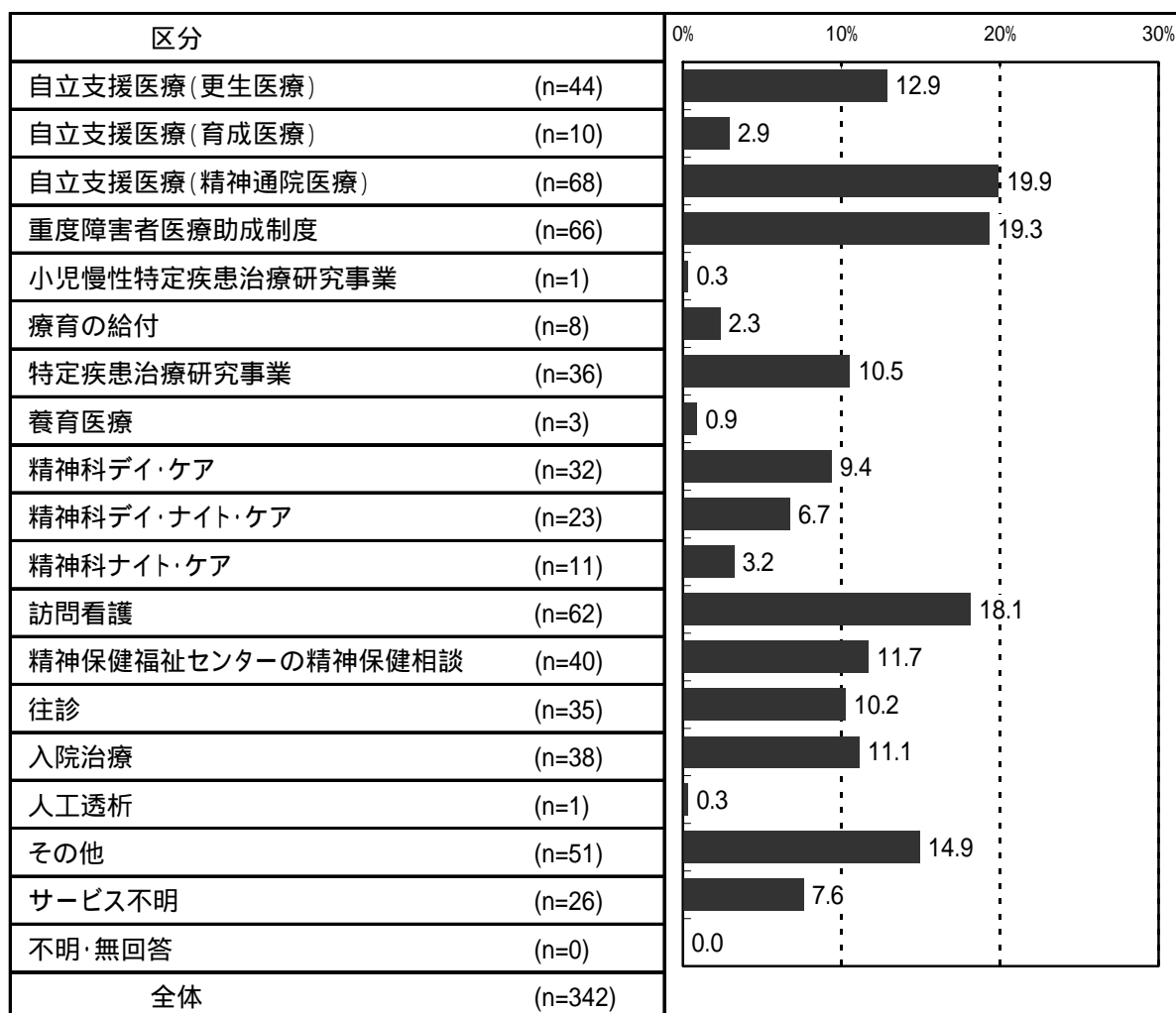
【問54】

問53で「1.ある」と答えた人の利用したい、又は利用を増やしたいと思った保健・医療サービスをみると、「自立支援医療(精神通院医療)」が19.9%で最も多く、次いで「重度障害者医療助成制度」が19.3%、「訪問看護」が18.1%となっている。

年齢別にみると、18歳未満は「訪問看護」、18～49歳は「自立支援医療(精神通院医療)」、50歳以上は「重度障害者医療助成制度」がそれぞれ最も多くなっている。

居住地区別にみると、大都市は「自立支援医療(精神通院医療)」、中都市は「訪問看護」、小都市A・小都市Bは「重度障害者医療助成制度」がそれぞれ最も多くなっている。

障害種別にみると、多くの障害で「重度障害者医療助成制度」が最も多くなっているが、精神障害では「自立支援医療(精神通院医療)」が最も多い。



年齢別、居住地区別、障害種別

	n	自立支援医療 (更生医療)	自立支援医療 (育成医療)	自立支援医療 (精神通院医療)	重度障害者医療 助成制度	小児慢性特定 疾患治療研究 事業	療育の 給付	特定疾 患治療 研究事 業	養育医 療	精神科 デイ・ ケア	精神科 デイ・ ナイト ケア	精神科 ナイト ケア	訪問看 護	精神保 健福祉 セン ターの 精神保 健相談	往診
全体	113	15.9	2.7	15.9	15.9	2.7	5.3	15.0	0.9	5.3	1.8	0.0	7.1	8.0	9.7
18歳未満	4	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
18～29歳	12	16.7	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
30～49歳	49	28.6	4.1	22.4	16.3	0.0	4.1	10.2	0.0	6.1	2.0	0.0	10.2	14.3	6.1
50～64歳	24	8.3	0.0	12.5	20.8	0.0	4.2	25.0	0.0	12.5	4.2	0.0	4.2	4.2	16.7
65歳以上	23	0.0	0.0	4.3	8.7	0.0	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	13.0
不明・無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大都市	32	0.0	3.1	9.4	6.3	0.0	6.3	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	6.3	15.6
中都市	45	17.8	0.0	17.8	22.2	6.7	4.4	17.8	2.2	6.7	0.0	0.0	2.2	11.1	2.2
小都市A	21	33.3	4.8	9.5	23.8	0.0	9.5	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	19.0
小都市B	7	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	0.0	28.6	0.0	14.3
不明・無回答	8	0.0	0.0	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0	0.0
視覚障害	7	28.6	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
聴覚障害	14	7.1	0.0	7.1	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	0.0	0.0	7.1	7.1
言語障害	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
盲ろう	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
肢体不自由	23	26.1	4.3	8.7	17.4	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	17.4
内部障害	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
知的障害	11	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	9.1
精神障害	16	6.3	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0
発達障害	3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
難病	20	20.0	0.0	5.0	20.0	5.0	10.0	55.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	5.0
高次脳機能障害	4	75.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
重複障害	7	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
不明・無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	入院治 療	人工透 析	その他	サービ ス不明	不明・ 無回答
全体	113	7.1	0.0	9.7	18.6	0.0
18歳未満	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18～29歳	12	8.3	0.0	16.7	8.3	0.0
30～49歳	49	4.1	0.0	10.2	10.2	0.0
50～64歳	24	12.5	0.0	8.3	8.3	0.0
65歳以上	23	8.7	0.0	8.7	52.2	0.0
不明・無回答	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
大都市	32	6.3	0.0	9.4	28.1	0.0
中都市	45	11.1	0.0	11.1	15.6	0.0
小都市A	21	4.8	0.0	14.3	14.3	0.0
小都市B	7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
不明・無回答	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
視覚障害	7	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0
聴覚障害	14	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0
言語障害	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
盲ろう	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
肢体不自由	23	17.4	0.0	4.3	21.7	0.0
内部障害	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
知的障害	11	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0
精神障害	16	6.3	0.0	6.3	12.5	0.0
発達障害	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
難病	20	15.0	0.0	20.0	10.0	0.0
高次脳機能障害	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
重複障害	7	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0
不明・無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(9) 希望したサービスを利用できなかった又は利用しなかった理由 (M A)

【問 55】

問 53 で「 1 . ある」と答えた人の保健・医療サービスを利用できなかった、又は利用しなかった理由をみると、「サービス等が地域にない」が 16.9%で最も多く、次いで「地域のサービス量が不足している」が 15.7%、「サービスに関する情報がない」が 15.5%となっている。

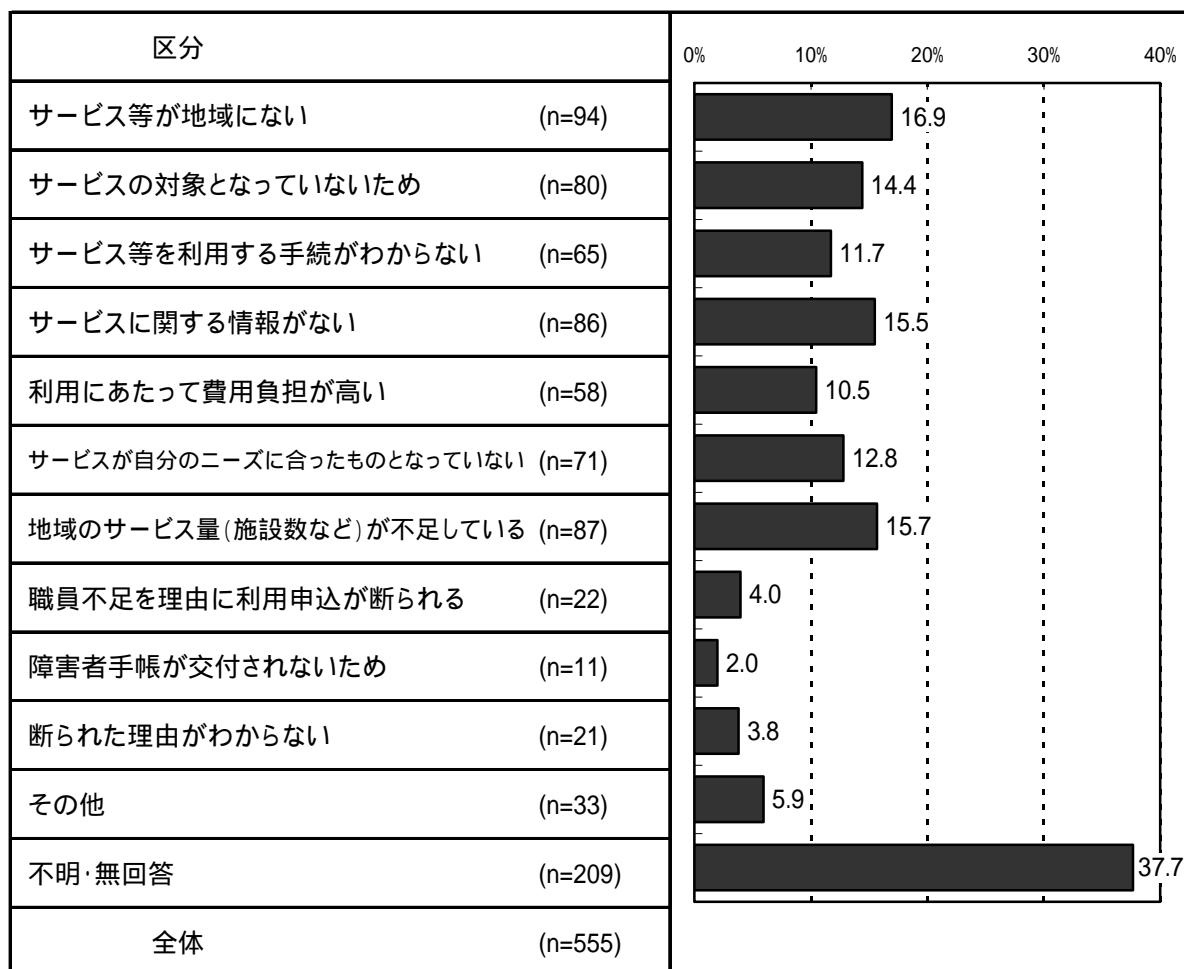
最も回答の多かった「サービス等が地域にない」を保健・医療サービス別みると、「精神科デイ・ケア」₁、「精神科デイ・ナイト・ケア」₂、「精神科ナイト・ケア」₃、「往診」で最も多い回答となっており、特に「精神科ナイト・ケア」は 5 割と多い。

年齢別にみると、18 歳未満・50～64 歳は「地域のサービス量が不足している」₁、18～29 歳・65 歳以上では「サービスの対象となっていないため」₂、30～49 歳は「サービスに関する情報がない」がそれぞれ最も多くなっている。

居住地区別にみると、大都市は「サービスの対象となっていないため」と「サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない」₁、中都市は「サービスに関する情報がない」₂、小都市 A・小都市 B は「サービス等が地域にない」がそれぞれ最も多くなっている。

障害種別は回答の多かった肢体不自由・精神障害をみると、肢体不自由は「サービスの対象となっていないため」が 20.5%で最も多く、次いで「利用にあたって費用負担が高い」(17.9%)、「サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない」(17.0%)と続いている。精神障害は「サービス等が地域にない」が 21.8%で最も多く、次いで「地域のサービス量が不足している」(19.4%)、「サービスに関する情報がない」(18.9%)と続いている。

最も回答の多かった「サービス等が地域にない」を収入別にみると、1 万円未満・11～15 万円未満で 2 割と多かった。



問 55 のサンプル数 (n) は、問 54 のサービス回答数を母数に算出している。

保健・医療サービス別

	n	サービス等が地域にない	サービスの対象となっていないため	サービス等を利用する手順がわからない	サービスに関する情報がない	利用にあたって費用負担が高い	サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない	地域のサービス量(施設数など)が不足している	職員不足を理由に利用申込が断られる	障害者手帳が交付されないため	断られた理由がわからない	その他	不明・無回答
全体	555	16.9	14.4	11.7	15.5	10.5	12.8	15.7	4.0	2.0	3.8	5.9	37.7
更生医療	44	15.9	18.2	15.9	20.5	18.2	9.1	11.4	2.3	6.8	4.5	4.5	34.1
育成医療	10	10.0	20.0	0.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0
精神通院医療	68	19.1	8.8	13.2	22.1	10.3	11.8	17.6	1.5	1.5	2.9	1.5	39.7
重度障害者医療助成	66	4.5	10.6	6.1	6.1	7.6	7.6	7.6	0.0	1.5	3.0	6.1	57.6
小児特定疾患研究事業療育の給付	8	0.0	25.0	25.0	37.5	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0
特定疾患研究事業	36	19.4	22.2	2.8	11.1	8.3	5.6	11.1	2.8	5.6	2.8	13.9	33.3
養育医療	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
精神科デイケア	32	21.9	15.6	15.6	18.8	15.6	12.5	15.6	6.3	0.0	6.3	3.1	37.5
精神科デイナイトケア	23	43.5	13.0	13.0	26.1	13.0	21.7	30.4	4.3	0.0	13.0	4.3	21.7
精神科ナイトケア	11	54.5	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3
訪問看護	62	9.7	16.1	14.5	11.3	8.1	16.1	24.2	4.8	0.0	1.6	6.5	43.5
精神保健相談	40	17.5	12.5	30.0	17.5	2.5	10.0	10.0	2.5	5.0	0.0	0.0	27.5
往診	35	31.4	8.6	14.3	20.0	5.7	11.4	25.7	5.7	0.0	5.7	8.6	22.9
入院治療	38	5.3	26.3	7.9	15.8	23.7	26.3	10.5	5.3	2.6	7.9	7.9	34.2
人工透析	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	51	23.5	11.8	5.9	9.8	5.9	11.8	15.7	11.8	0.0	2.0	17.6	37.3
サービス不明	26	7.7	15.4	7.7	11.5	15.4	11.5	11.5	7.7	3.8	3.8	0.0	50.0

年齢別、居住地区別、障害種別

	n	サービス等が地域にない	サービスの対象となっていないため	サービス等を利用する手続きがわからない	サービスに関する情報が無い	利用にあたって費用負担が高い	サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない	地域のサービス量(施設数など)が不足している	職員不足を理由に利用申請が断られる	障害者が手帳が交付されないため	断られた理由がわからない	その他	不明・無回答
全体	555	16.9	14.4	11.7	15.5	10.5	12.8	15.7	4.0	2.0	3.8	5.9	37.7
18歳未満	13	7.7	23.1	7.7	23.1	15.4	15.4	30.8	7.7	0.0	7.7	23.1	0.0
18～29歳	64	26.6	32.8	15.6	15.6	6.3	9.4	9.4	3.1	3.1	3.1	6.3	32.8
30～49歳	241	17.4	12.0	14.1	19.9	11.2	14.5	16.6	4.6	2.9	4.6	7.5	31.5
50～64歳	136	20.6	11.8	10.3	12.5	11.8	14.0	21.3	2.9	0.0	3.7	3.7	42.6
65歳以上	91	6.6	11.0	5.5	8.8	9.9	8.8	8.8	3.3	1.1	2.2	3.3	53.8
不明・無回答	10	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	50.0
大都市	134	9.7	14.9	11.2	14.2	11.9	14.9	8.2	2.2	2.2	3.0	7.5	41.8
中都市	140	13.6	17.9	14.3	23.6	13.6	13.6	16.4	5.0	0.0	2.9	8.6	31.4
小都市A	119	27.7	14.3	9.2	17.6	8.4	13.4	24.4	1.7	2.5	6.7	7.6	26.1
小都市B	106	17.9	6.6	12.3	10.4	8.5	12.3	11.3	2.8	3.8	1.9	0.9	53.8
不明・無回答	56	17.9	19.6	10.7	3.6	7.1	5.4	21.4	12.5	1.8	5.4	1.8	37.5
視覚障害	17	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	17.6	17.6	0.0	5.9	0.0	0.0	64.7
聴覚障害	22	18.2	9.1	13.6	13.6	18.2	4.5	0.0	4.5	4.5	4.5	0.0	45.5
言語障害	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
盲ろう	14	21.4	7.1	21.4	28.6	0.0	7.1	35.7	0.0	0.0	0.0	14.3	35.7
肢体不自由	112	11.6	20.5	8.0	12.5	17.9	17.0	11.6	6.3	0.0	4.5	8.0	39.3
内部障害	5	0.0	40.0	40.0	40.0	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	40.0
知的障害	35	14.3	22.9	8.6	5.7	8.6	2.9	11.4	5.7	0.0	2.9	5.7	34.3
精神障害	206	21.8	8.7	14.6	18.9	10.7	13.1	19.4	1.0	1.9	4.4	2.9	38.8
発達障害	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
難病	56	14.3	17.9	7.1	8.9	7.1	7.1	17.9	5.4	7.1	3.6	16.1	28.6
高次脳機能障害	22	13.6	27.3	9.1	27.3	0.0	31.8	9.1	9.1	0.0	4.5	13.6	18.2
その他	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
重複障害	52	25.0	13.5	15.4	17.3	5.8	7.7	17.3	7.7	1.9	0.0	1.9	34.6
不明・無回答	9	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	55.6

収入別（問 17～問 20 の合計金額）

	n	サービス等が地域にない	サービスの対象となっていないため	サービス等を利用する手続きがわからない	サービスに関する情報が無い	利用にあたって費用負担が高い	サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない	地域のサービス量(施設数など)が不足している	職員不足を理由に利用申請が断られる	障害者が手帳が交付されないため	断られた理由がわからない	その他	不明・無回答
全体	555	16.9	14.4	11.7	15.5	10.5	12.8	15.7	4.0	2.0	3.8	5.9	37.7
1万円未満	14	21.4	28.6	28.6	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	42.9
1～3万円未満	12	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7
3～7万円未満	71	11.3	9.9	8.5	12.7	14.1	12.7	18.3	1.4	2.8	2.8	1.4	45.1
7～11万円未満	171	19.9	11.1	8.2	17.0	10.5	12.3	19.3	4.1	1.8	2.9	6.4	38.0
11～15万円未満	90	25.6	15.6	12.2	18.9	12.2	10.0	12.2	3.3	2.2	7.8	5.6	34.4
15～23万円未満	91	18.7	14.3	17.6	20.9	11.0	17.6	19.8	3.3	0.0	5.5	6.6	35.2
23～25万円未満	12	8.3	8.3	8.3	25.0	8.3	16.7	16.7	8.3	0.0	0.0	16.7	8.3
25～30万円未満	18	0.0	27.8	0.0	0.0	5.6	27.8	16.7	0.0	0.0	5.6	5.6	38.9
30～50万円未満	18	11.1	27.8	16.7	5.6	11.1	16.7	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	44.4
50万円以上	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
不明・無回答	55	7.3	10.9	12.7	7.3	5.5	7.3	5.5	5.5	7.3	0.0	7.3	45.5

(10) 過去3か月前から現在までに必要とした保健・医療サービスの有無(SA)

【問56】

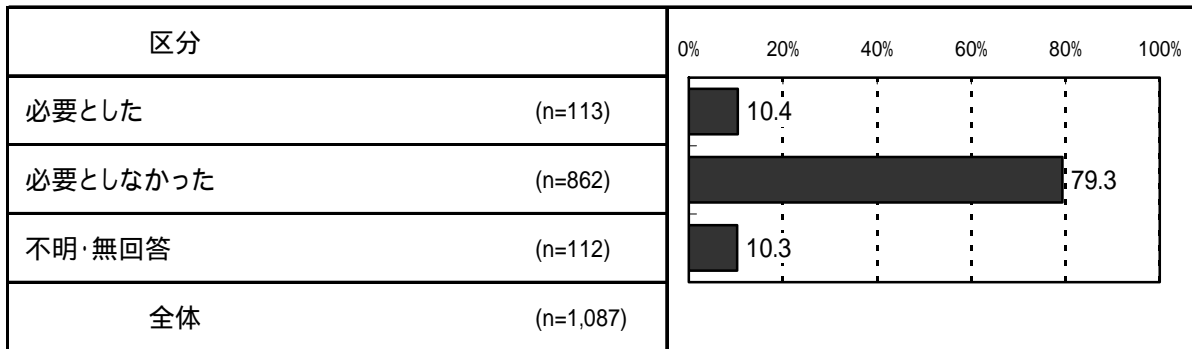
問47で「2.利用していない」と答えた人の過去3か月前から現在までに必要とした保健・医療サービスをみると、「必要とした」が10.4%、「必要としなかった」が79.3%となっている。

「必要とした」を年齢別にみると、50～64歳が最も多く17.4%となっており、また65歳以上が最も少なく8.8%となっている。

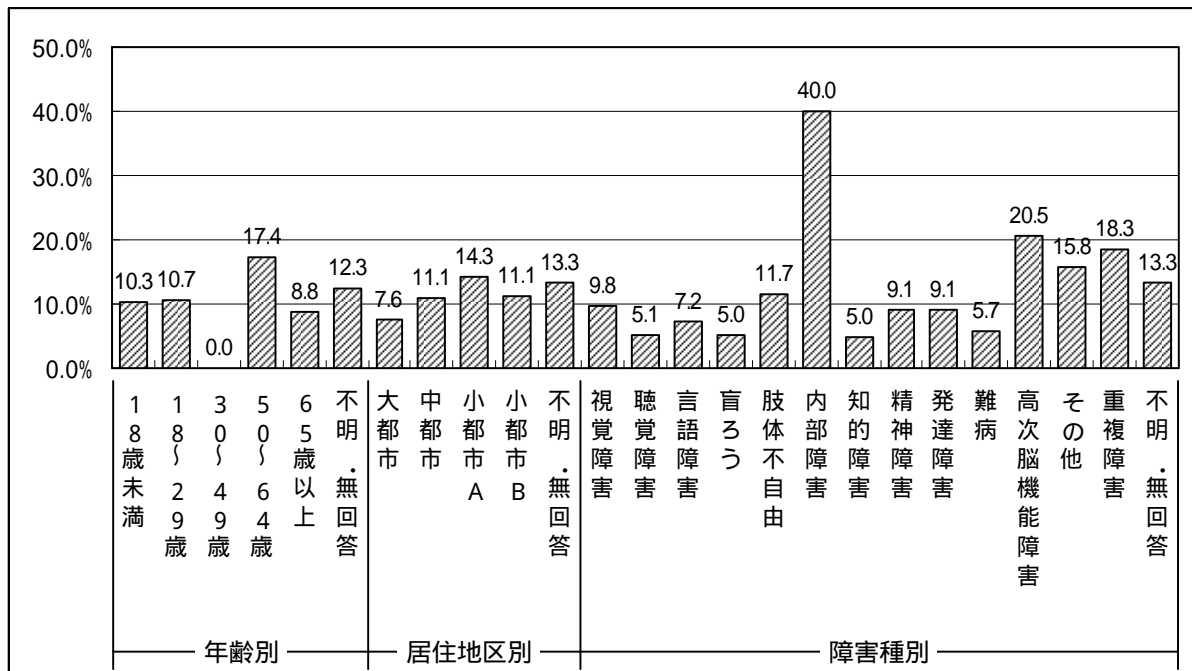
居住地区別にみると、大都市のみ10%未満となっている。

障害種別にみると、内部障害が40.0%と多く、他の障害と比べて大きな差がみられる。その他、高次脳機能障害で20.5%、肢体不自由で11.7%となっており、そのほかの障害では10%未満となっている。

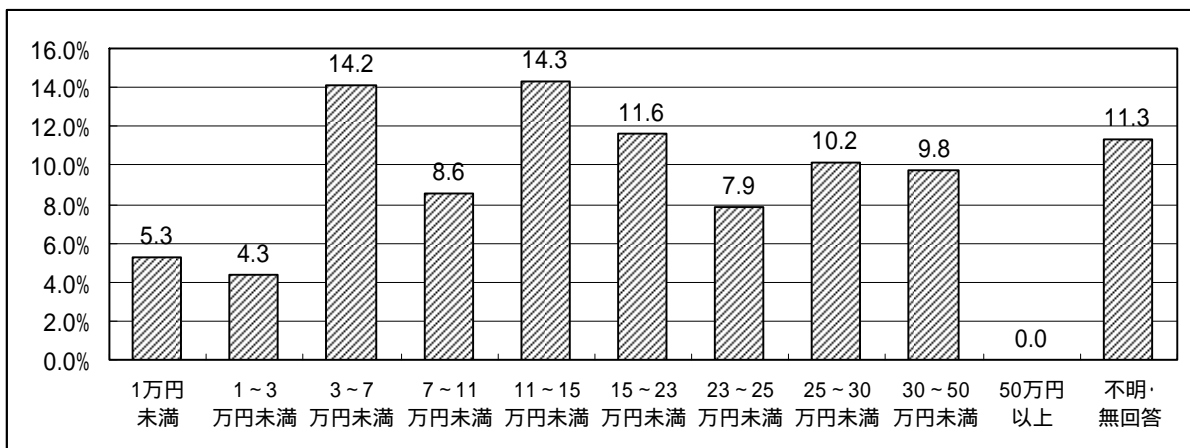
収入別にみると、3～7万円未満・11～15万円未満・15～23万円未満・25～30万円未満で1割となっており、50万円以上では回答がみられない。



サービスを利用していない人で、サービスを必要とした人(年齢別、居住地区別、障害種別)



サービスを利用していない人で、サービスを必要とした人（収入別）



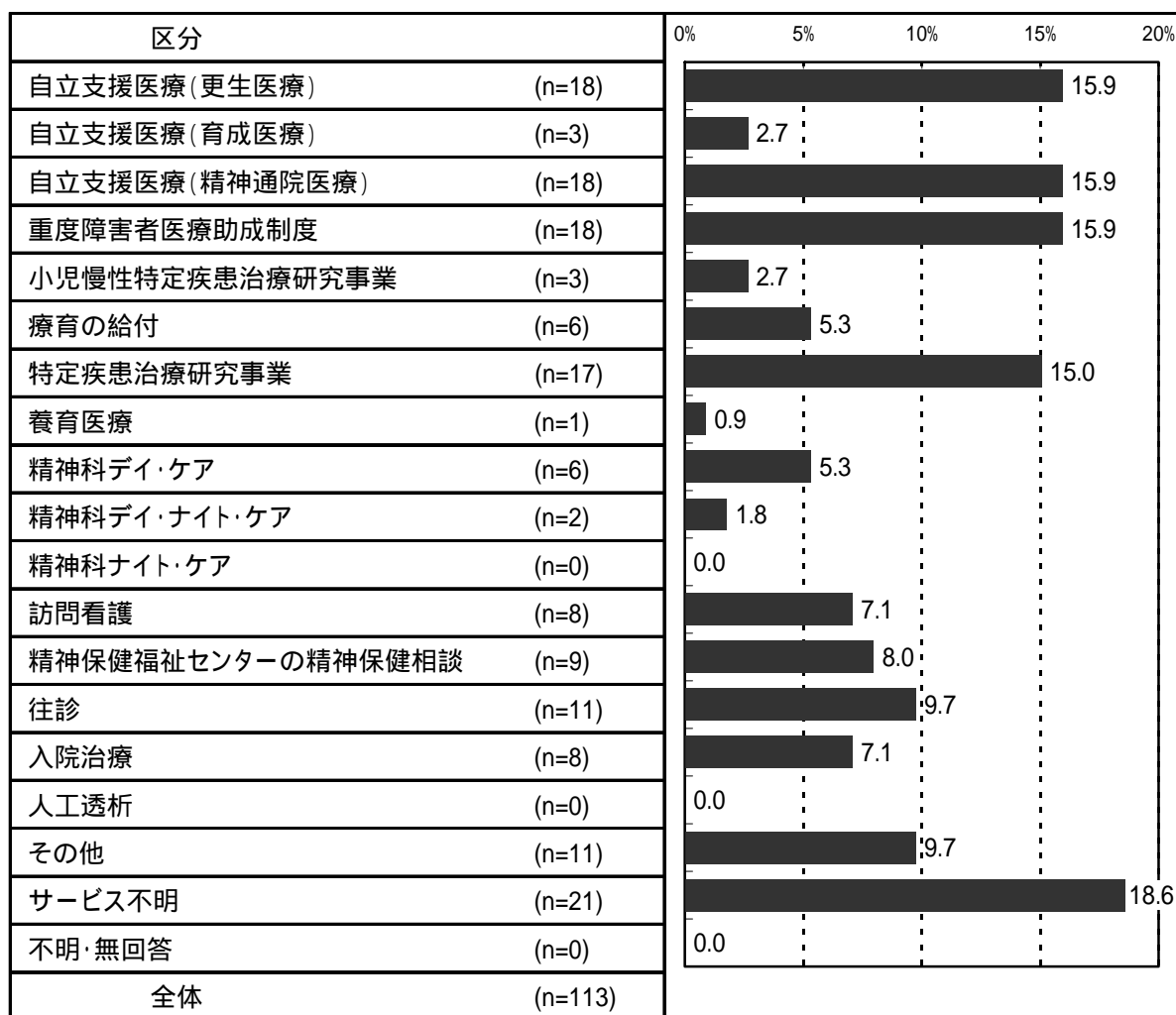
(11) 必要とした保健・医療サービス(MA)【問57】

問56で「1.必要とした」と答えた人の必要とした保健・医療サービスをみると、「自立支援医療(更生医療)」、「自立支援医療(精神通院医療)」、「重度障害者医療助成制度」がともに15.9%となっている。

年齢別にみると、18歳未満は「小児慢性特定疾患治療研究事業」、18~29歳・50~64歳は「特定疾患治療研究事業」、30~49歳は「自立支援医療(更生医療)」、65歳以上は「往診」がそれぞれ最も多くなっている。

居住地区別にみると、大都市では「特定疾患治療研究事業」と「往診」、中都市では「重度障害者医療助成制度」、小都市A・小都市Bは「自立支援医療(更生医療)」がそれぞれ最も多くなっている。

障害種別に回答の多かった肢体不自由と難病をみると、肢体不自由は「自立支援医療(更生医療)」が最も多く、次いで「重度障害者医療助成制度」、「往診」と続く。難病では「特定疾患治療研究事業」が最も多く、次いで「自立支援医療(更生医療)」、「重度障害者医療助成制度」と続いている。



年齢別、居住地区別、障害種別

	n	自立支援医療 (更生医療)	自立支援医療 (育成医療)	自立支援医療 (精神通院医療)	重度障害者医療 助成制度	小児慢性特定 疾患治療研究 事業	療育の 給付	特定疾患 治療研究 事業	養育医 療	精神科 デイ・ ケア	精神科 デイ・ ナイト・ ケア	精神科 ナイト・ ケア	訪問看護	精神保健 福祉セン ターの 精神保 健相談	往診
全体	113	15.9	2.7	15.9	15.9	2.7	5.3	15.0	0.9	5.3	1.8	0.0	7.1	8.0	9.7
18歳未満	4	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
18～29歳	12	16.7	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
30～49歳	49	28.6	4.1	22.4	16.3	0.0	4.1	10.2	0.0	6.1	2.0	0.0	10.2	14.3	6.1
50～64歳	24	8.3	0.0	12.5	20.8	0.0	4.2	25.0	0.0	12.5	4.2	0.0	4.2	4.2	16.7
65歳以上	23	0.0	0.0	4.3	8.7	0.0	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	13.0
不明・無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大都市	32	0.0	3.1	9.4	6.3	0.0	6.3	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	6.3	15.6
中都市	45	17.8	0.0	17.8	22.2	6.7	4.4	17.8	2.2	6.7	0.0	0.0	2.2	11.1	2.2
小都市A	21	33.3	4.8	9.5	23.8	0.0	9.5	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	19.0
小都市B	7	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	0.0	28.6	0.0	14.3
不明・無回答	8	0.0	0.0	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0	0.0
視覚障害	7	28.6	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
聴覚障害	14	7.1	0.0	7.1	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	0.0	0.0	7.1	7.1
言語障害	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
盲ろう	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
肢体不自由	23	26.1	4.3	8.7	17.4	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	17.4
内部障害	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
知的障害	11	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	9.1
精神障害	16	6.3	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0
発達障害	3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
難病	20	20.0	0.0	5.0	20.0	5.0	10.0	55.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	5.0
高次脳機能障害	4	75.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
重複障害	7	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
不明・無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	n	入院治療	人工透析	その他	サービス 不明	不明・ 無回答									
全体	113	7.1	0.0	9.7	18.6	0.0									
18歳未満	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
18～29歳	12	8.3	0.0	16.7	8.3	0.0									
30～49歳	49	4.1	0.0	10.2	10.2	0.0									
50～64歳	24	12.5	0.0	8.3	8.3	0.0									
65歳以上	23	8.7	0.0	8.7	52.2	0.0									
不明・無回答	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0									
大都市	32	6.3	0.0	9.4	28.1	0.0									
中都市	45	11.1	0.0	11.1	15.6	0.0									
小都市A	21	4.8	0.0	14.3	14.3	0.0									
小都市B	7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0									
不明・無回答	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0									
視覚障害	7	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0									
聴覚障害	14	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0									
言語障害	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0									
盲ろう	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0									
肢体不自由	23	17.4	0.0	4.3	21.7	0.0									
内部障害	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
知的障害	11	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0									
精神障害	16	6.3	0.0	6.3	12.5	0.0									
発達障害	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0									
難病	20	15.0	0.0	20.0	10.0	0.0									
高次脳機能障害	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
重複障害	7	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0									
不明・無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									

(12) 必要とした保健・医療サービスを利用しなかった又は利用できなかった理由
(MA)【問58】

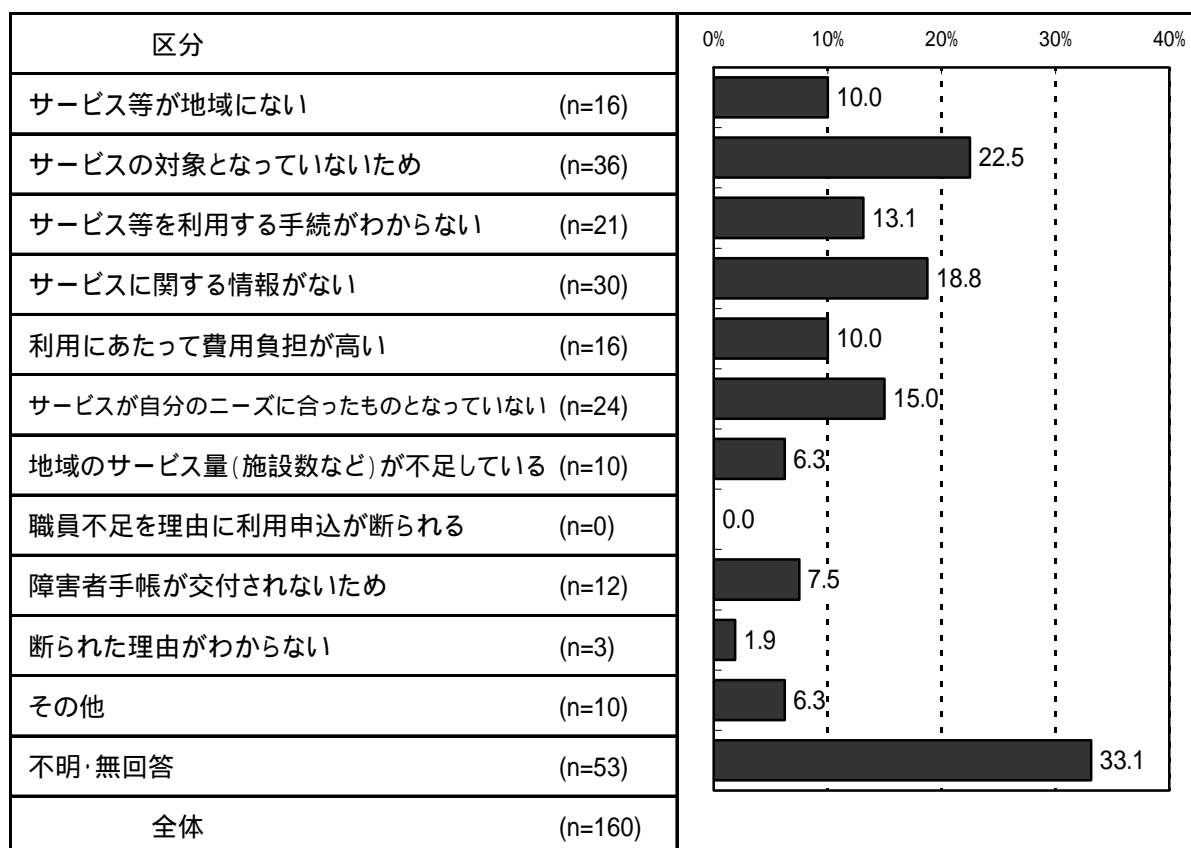
問56で「1.必要とした」と答えた人の必要とした保健・医療サービスを利用しなかった、又は利用できなかった理由をみると、「サービスの対象となっていないため」が22.5%で最も多く、次いで「サービスに関する情報がない」が18.8%、「サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない」が15.0%となっている。

保健・医療サービス別に回答の多かった「更正医療」、「精神通院医療」、「重度障害者医療助成」、「特定疾患研究事業」をみると、4サービスともに「サービスの対象となっていないため」が最も多くなっている。

年齢別にみると、18～29歳は「障害者手帳が交付されないため」、30～49歳は「サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない」、50～64歳はサービスの対象となっていない」、65歳以上は「利用にあたって費用負担が高い」がそれぞれ最も多くなっている。

居住地区別にみると、大都市・中都市は「サービスの対象となっていないため」、小都市A・小都市Bは「サービスに関する情報がない」が最も多くなっているが、小都市Bでは「サービス等が地域にない」も最も多い。

障害種別に回答の多かった肢体不自由と難病をみると、肢体不自由は「サービス等を利用する手続きがわからない」が最も多く、次いで「サービスの対象となっていないため」、「利用にあたって費用負担が高い」が続いている。難病では「サービスの対象となっていないため」が最も多く、次いで「障害者手帳が交付されないため」、「サービスに関する情報がない」、「サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない」が続いている。



問58のサンプル数(n)は、問57のサービス回答数を母数に算出している。

保健・医療サービス別

	n	サービス等が地域にない	サービスの対象となっていないため	サービス等を利用する手続がわからない	サービスに関する情報がわからない	利用にあたって費用負担が高い	サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない	地域のサービス量(施設数など)が不足している	職員不足を理由に利用申請が断られる	障害者手帳が交付されないため	断られた理由がわからない	その他	不明・無回答
全体	160	10.0	22.5	13.1	18.8	10.0	15.0	6.3	0.0	7.5	1.9	6.3	33.1
更生医療	18	22.2	33.3	16.7	27.8	0.0	16.7	0.0	0.0	5.6	0.0	5.6	16.7
育成医療	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
精神通院医療	18	0.0	27.8	5.6	0.0	5.6	11.1	5.6	0.0	5.6	5.6	0.0	44.4
重度障害者医療助成	18	0.0	27.8	5.6	16.7	5.6	11.1	5.6	0.0	5.6	5.6	16.7	27.8
小児特定疾患研究事業	3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
療育の給付	6	16.7	33.3	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0
特定疾患研究事業	17	0.0	47.1	0.0	0.0	11.8	5.9	0.0	0.0	17.6	0.0	11.8	23.5
養育医療	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
精神科デイケア	6	16.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
精神科デイナイトケア	2	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神科ナイトケア	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
訪問看護	8	12.5	0.0	25.0	37.5	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5
精神保健相談	9	11.1	11.1	22.2	22.2	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2
住診	11	9.1	0.0	18.2	36.4	27.3	36.4	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0	27.3
入院治療	8	0.0	37.5	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	12.5
人工透析	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	11	18.2	18.2	0.0	18.2	9.1	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	54.5
サービス不明	21	14.3	14.3	23.8	19.0	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	61.9

年齢別、居住地区別、障害種別

	n	サービス等が地域にない	サービスの対象となっていないため	サービス等を利用する手続がわからない	サービスに関する情報がわからない	利用にあたって費用負担が高い	サービスが自分のニーズに合ったものとなっていない	地域のサービス量(施設数など)が不足している	職員不足を理由に利用申請が断られる	障害者手帳が交付されないため	断られた理由がわからない	その他	不明・無回答
全体	160	10.0	22.5	13.1	18.8	10.0	15.0	6.3	0.0	7.5	1.9	6.3	33.1
18歳未満	6	0.0	16.7	0.0	50.0	16.7	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
18～29歳	20	5.0	30.0	10.0	15.0	15.0	5.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	15.0
30～49歳	73	13.7	20.5	11.0	21.9	8.2	23.3	4.1	0.0	2.7	1.4	6.8	32.9
50～64歳	34	5.9	29.4	26.5	20.6	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	32.4
65歳以上	26	7.7	11.5	3.8	3.8	23.1	3.8	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	57.7
不明・無回答	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大都市	35	5.7	20.0	14.3	17.1	17.1	11.4	5.7	0.0	5.7	2.9	8.6	45.7
中都市	67	1.5	31.3	9.0	14.9	10.4	13.4	6.0	0.0	6.0	0.0	4.5	31.3
小都市A	33	21.2	18.2	21.2	24.2	6.1	15.2	0.0	0.0	18.2	3.0	9.1	21.2
小都市B	13	46.2	15.4	23.1	46.2	0.0	23.1	23.1	0.0	0.0	0.0	7.7	23.1
不明・無回答	12	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	50.0
視覚障害	7	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1
聴覚障害	17	11.8	5.9	35.3	35.3	0.0	23.5	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0	41.2
言語障害	4	75.0	25.0	0.0	100.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
盲ろう	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
肢体不自由	33	12.1	15.2	18.2	9.1	15.2	3.0	6.1	0.0	3.0	3.0	6.1	30.3
内部障害	6	0.0	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
知的障害	13	30.8	23.1	30.8	38.5	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	7.7
精神障害	23	0.0	4.3	4.3	4.3	4.3	13.0	8.7	0.0	0.0	4.3	0.0	65.2
発達障害	4	0.0	75.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
難病	35	0.0	34.3	5.7	14.3	11.4	14.3	11.4	0.0	28.6	0.0	17.1	17.1
高次脳機能障害	6	33.3	50.0	0.0	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
その他	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
重複障害	9	0.0	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	55.6
不明・無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0